

決算説明資料

2023年3月期 第2四半期決算

2022/04~2023/03



TACHI-S CO.,LTD.

2022年11月25日



商号：株式会社 タチエス
本社：東京都昭島市松原町 3 - 3 - 7
設立：1954年4月
資本金：90億40百万円
売上高：2,064億円（2022年3月期 連結）
社員数：10,778名（2022年9月30日時点 連結）
株式：東京証券取引所 プライム市場
事業内容：自動車シート製造業

第2四半期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

トピックス

※Transformative Value Evolution

第2四半期の実績（連結）

前期比

単位：億円
(億円未満切捨て)

	21/09	22/09	増減額	増減率 (%)
売上高	954	1,079	125	13.1
営業損益	-56	-43	13	—
経常損益	-46	-39	7	—
親会社株主に帰属 する四半期純損益	-47	1	48	—

<22/09 決算概況>

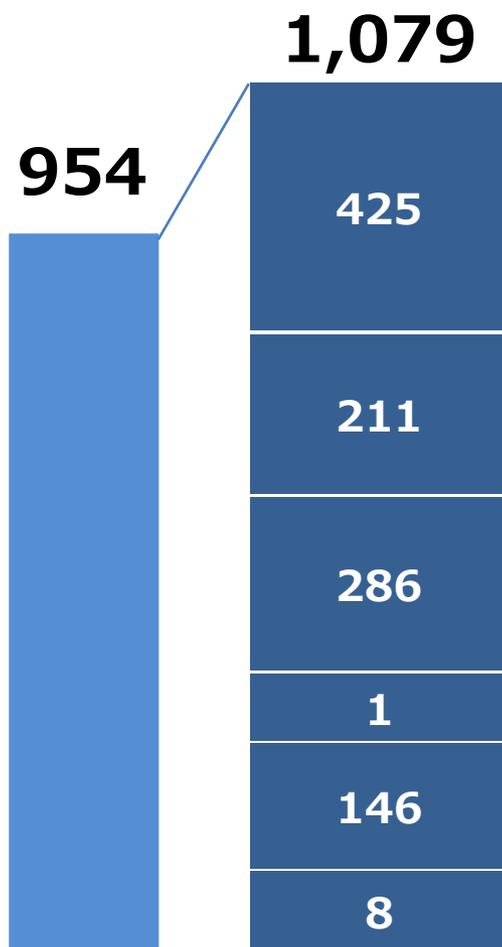
- ◆ 売上高は、世界的な半導体供給不足や上海ロックダウンの影響に加え、中国においてモデル切替等による販売減少があったものの、円安による為替換算影響により前年同期に対し増加しました。
- ◆ 営業損益は、得意先の減産影響、原材料価格の高騰の影響等がありましたが、北米における前年度一過性費用の減少に加え、主に中南米での原価低減ならびに合理化の効果により前年同期に対し損失が減少しました。
- ◆ 四半期純損益は、中期経営計画に基づく工場/事業所再編の一環として固定資産を売却したことにより、黒字へと転換しました。

業績変化の要因 (連結)

単位：億円
(億円未満切捨て)

前期比

売上高



地域	増減額	増減率
日本	79	23.1%
北米	24	12.8%
中南米	49	20.7%
欧州	-2	-69.0%
中国	-23	-13.9%
東南アジア	-1	-16.6%

21/09

22/09

為替レート 21/09 USD=¥109.90 RMB=¥16.55
22/09 USD=¥131.56 RMB=¥18.75

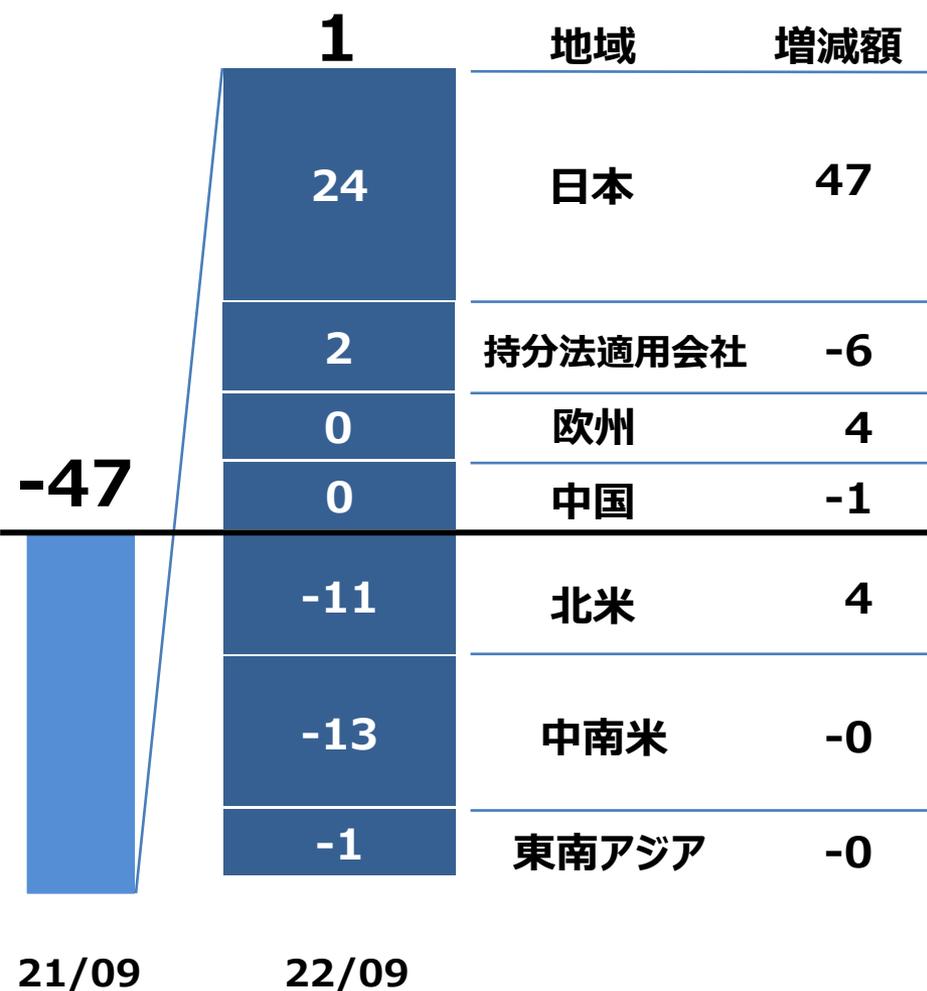
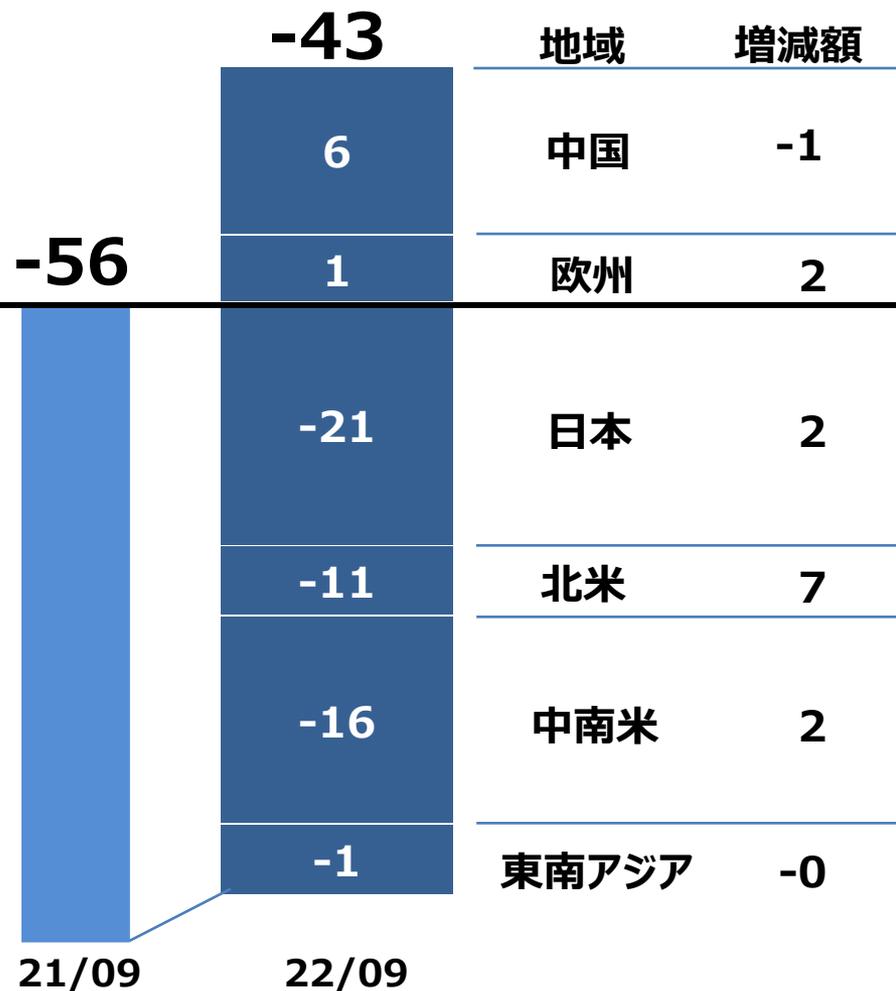
業績変化の要因 (連結)

単位：億円
(億円未満切捨て)

前期比

営業損益

親会社株主に帰属する 四半期純損益

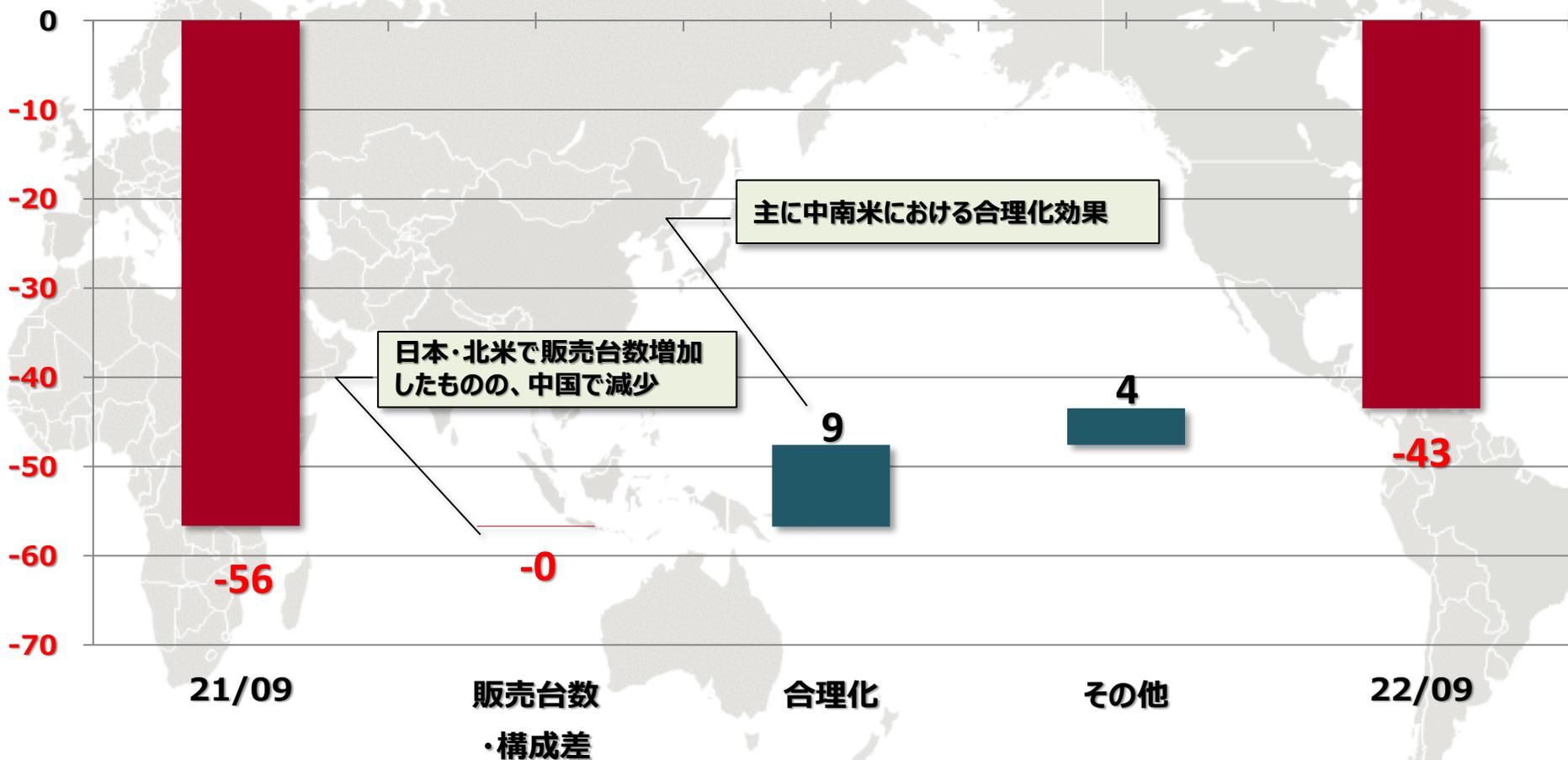


営業損益の山高要因分析 (連結)

得意先減産・原材料価格高騰の影響があったものの、合理化により営業損失は減少

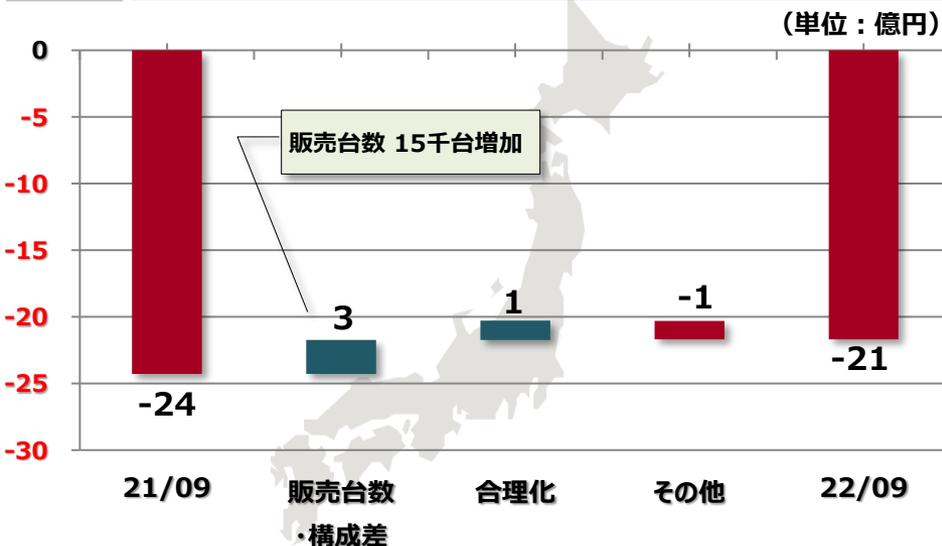
前期比

単位：億円
(億円未満切捨て)

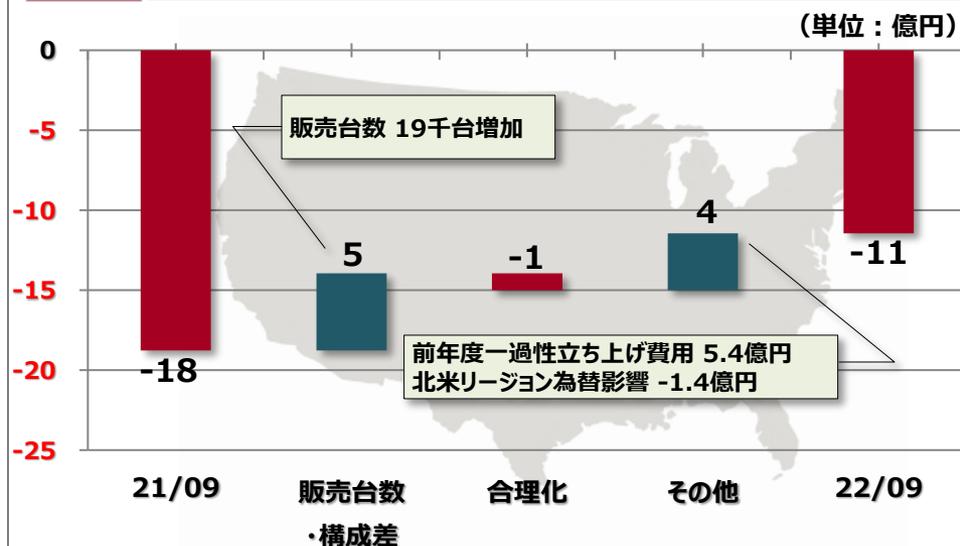




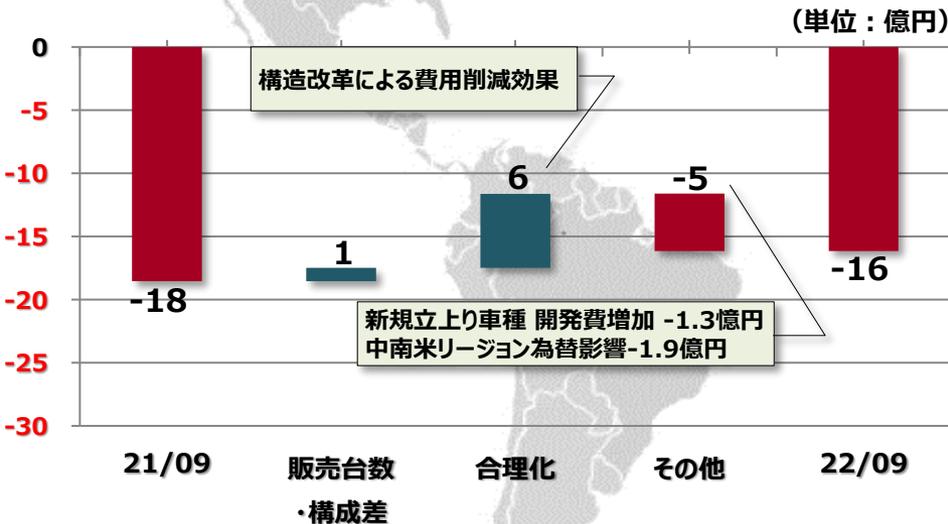
【日本】販売台数増加、さらなる合理化を推進中



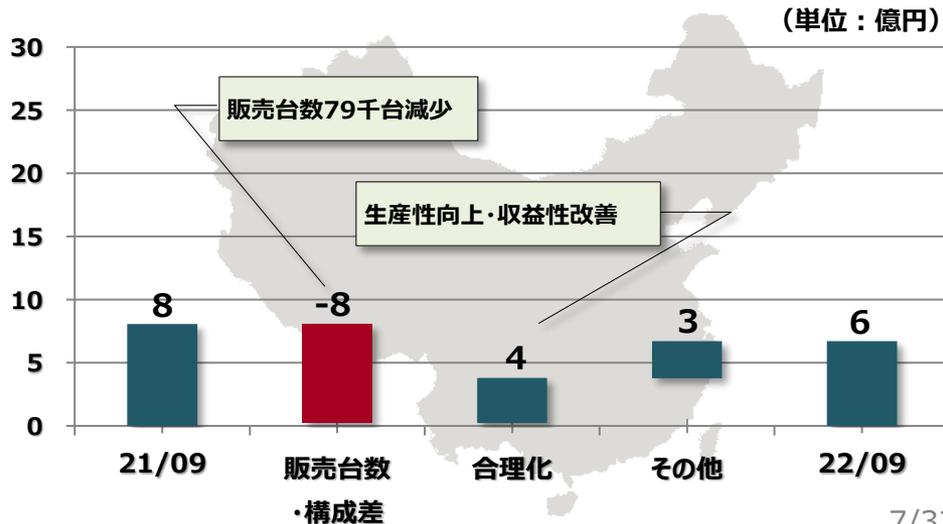
【北米】売上高増加等により、営業損失を一部圧縮



【中南米】販売回復遅れるも構造改革を推進中



【中国】上海ロックダウンやモデル切替による販売台数減を合理化等によりリカバー



第2四半期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

トピックス

※Transformative Value Evolution

事業戦略ロードマップ

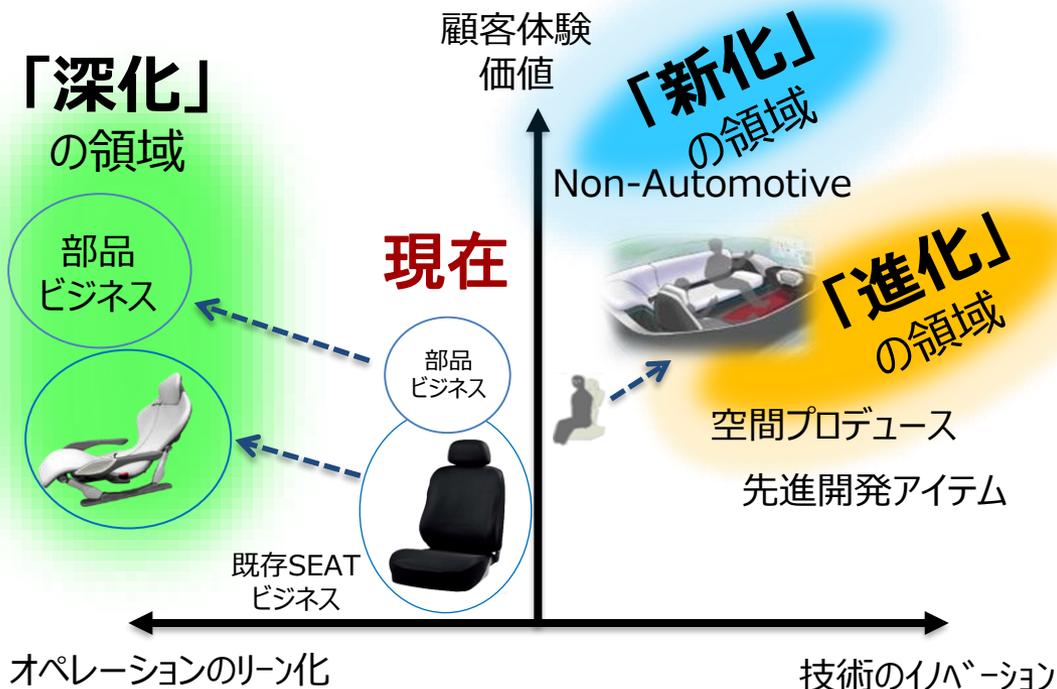


Wave0	収益確保、存在意義が活動の中心 21年度-22年度 1) 収益構造の改善 2) 存在意義の定着化
Wave1	飛躍の準備 22年度-24年度 1) 利益が確保できる企業体制づくりの構築 2) 空間プロデューサーとしての準備、Non-Automotiveビジネスの開始
Wave2	飛躍&両輪のビジネス 24年度-30年度 1) 大変革時代の中で存在意義を体現し、大きく飛躍している 2) シートから広がり、空間プロデューサーとNon-Automotiveビジネスの両輪

TVE 目指す姿

- ・3つの“シンカ”で事業ポートフォリオを変え、既存SEATビジネスを中心に広げていく
- ・財務目標は '24年、営業利益90~100億円、ROE8%必達、10%目標

事業ポートフォリオ



財務目標

	24年度 財務目標
営業利益	90~100億円
ROE	必達8%/目標10%
DOE	4%
売上高	2,700億円

組織営業力の強化

モノづくり競争力の強化

経営基盤の強化

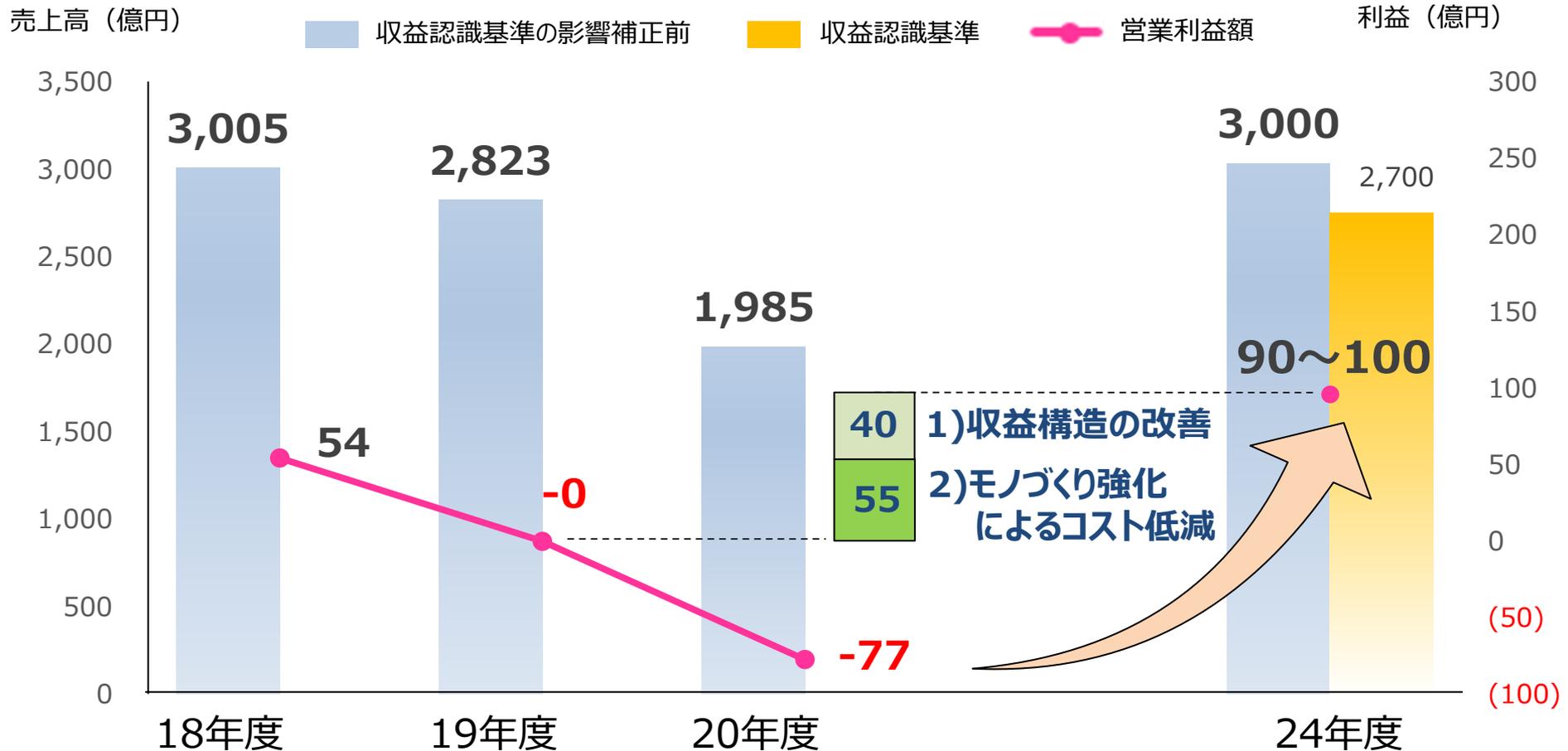
(ESG含)

土台の構築

(DX含)

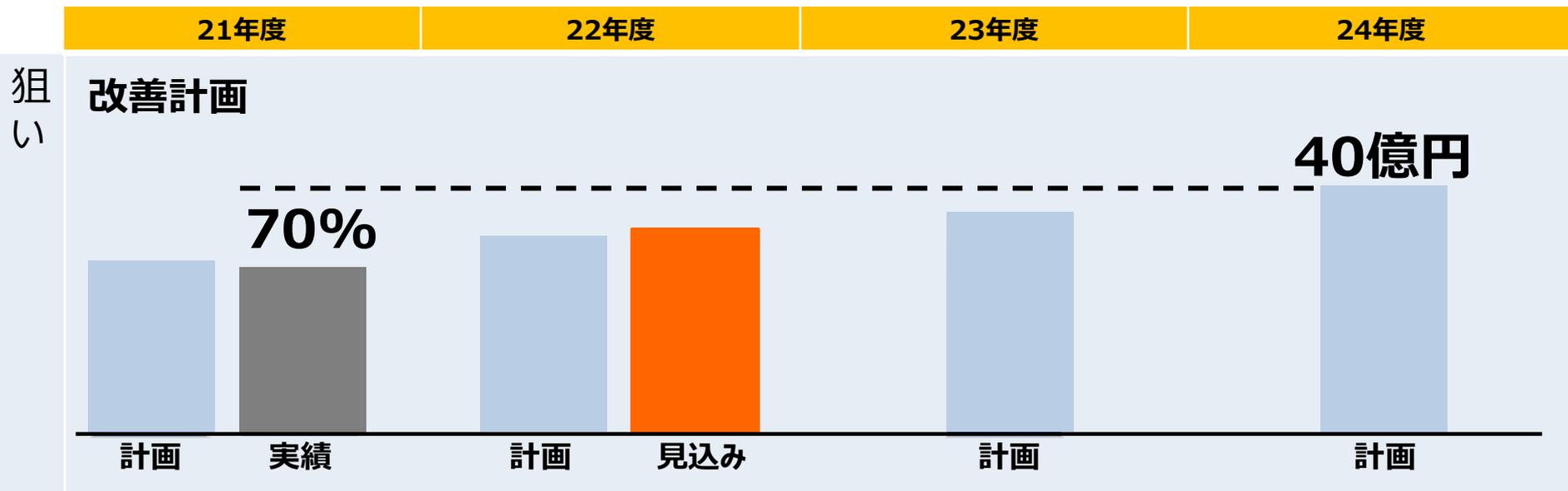
TVE 収益改善目標

収益構造の改善とモノづくり強化によるコスト低減で、コロナ影響がなかった19年度に対し 90~100億円の営業利益の改善を行い、24年度の収益改善を図る



収益構造改善状況

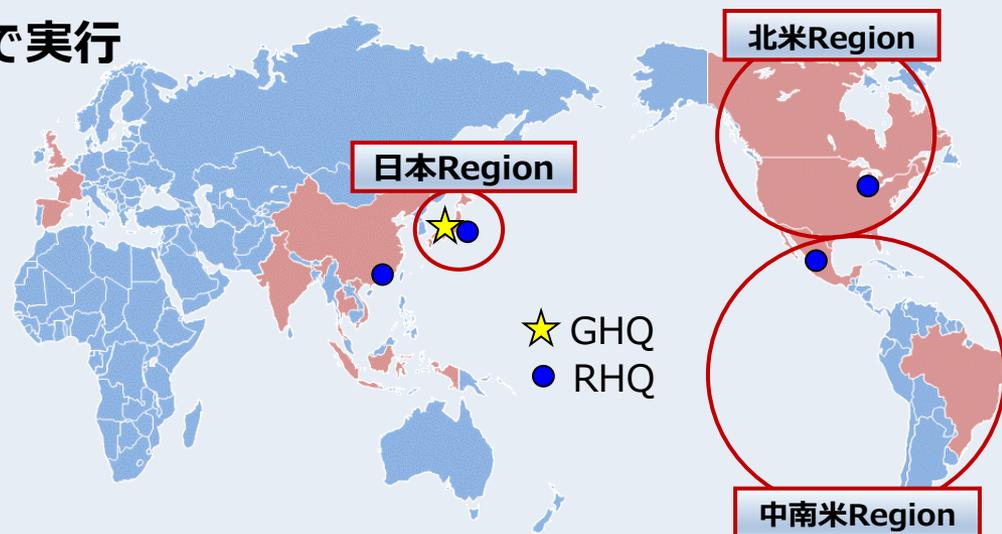
FY21で70%達成。FY22は計画を上回るペースで収益構造改善をグローバルで推進



活動

スリム化・効率化を日本、北米、中南米で実行

- ①工場/事業所の再編
- ②固定費の削減
- ③物流効率化
- ④Regionにおける機能最適化

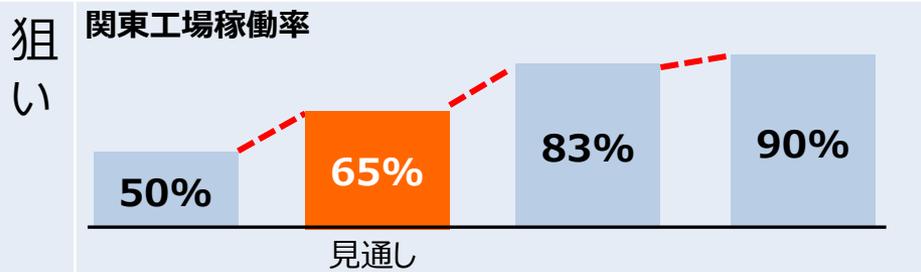


収益構造の改善～日本～

工場再編は計画通り推進。物流効率化は1年前倒しで達成見込み

日本1)-① 工場/事業所再編

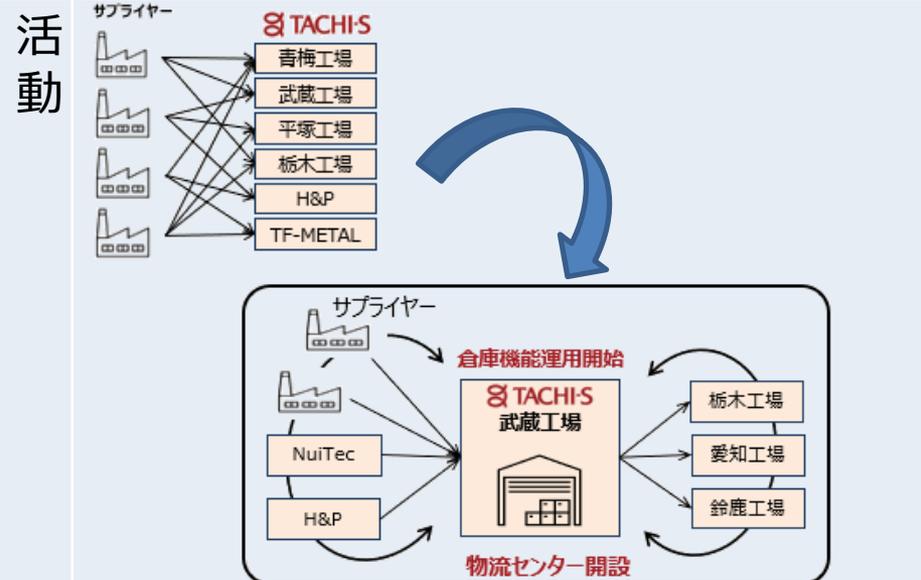
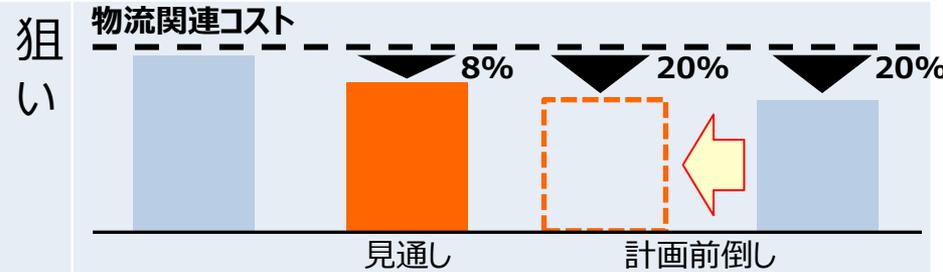
21年度	22年度	23年度	24年度
------	------	------	------



- ・21年度に平塚工場売却を実行
- ・21年度より段階的に工程移管を実行し22年12月 平塚工場を閉鎖
- ・計画通り生産集約による稼働率向上

日本1)-③ 物流効率化

21年度	22年度	23年度	24年度
------	------	------	------



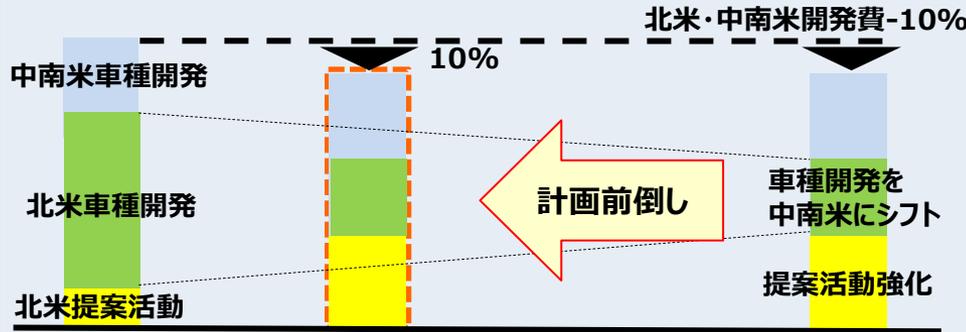
- 21年度：武蔵工場内で倉庫機能を運用開始
- 22年度：物流センター開設による物流の整流化**
- 23年度：ミルクランを含めた物流ルート最適化

開発機能統合、提案活動強化、管理機能合理化を前倒して推進

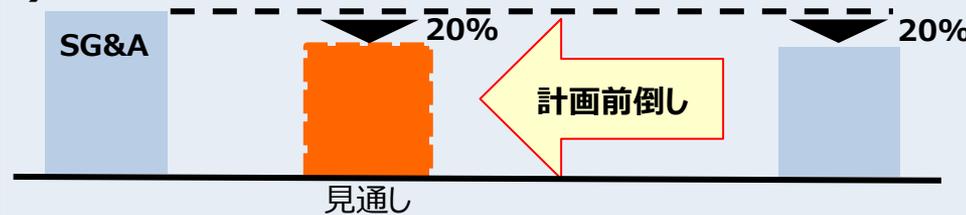
北米・中南米1)-④ 機能最適化

21年度	22年度	23年度	24年度
------	------	------	------

狙い 1)開発機能統合による効率化
ビジネス拡大に向けた提案活動強化

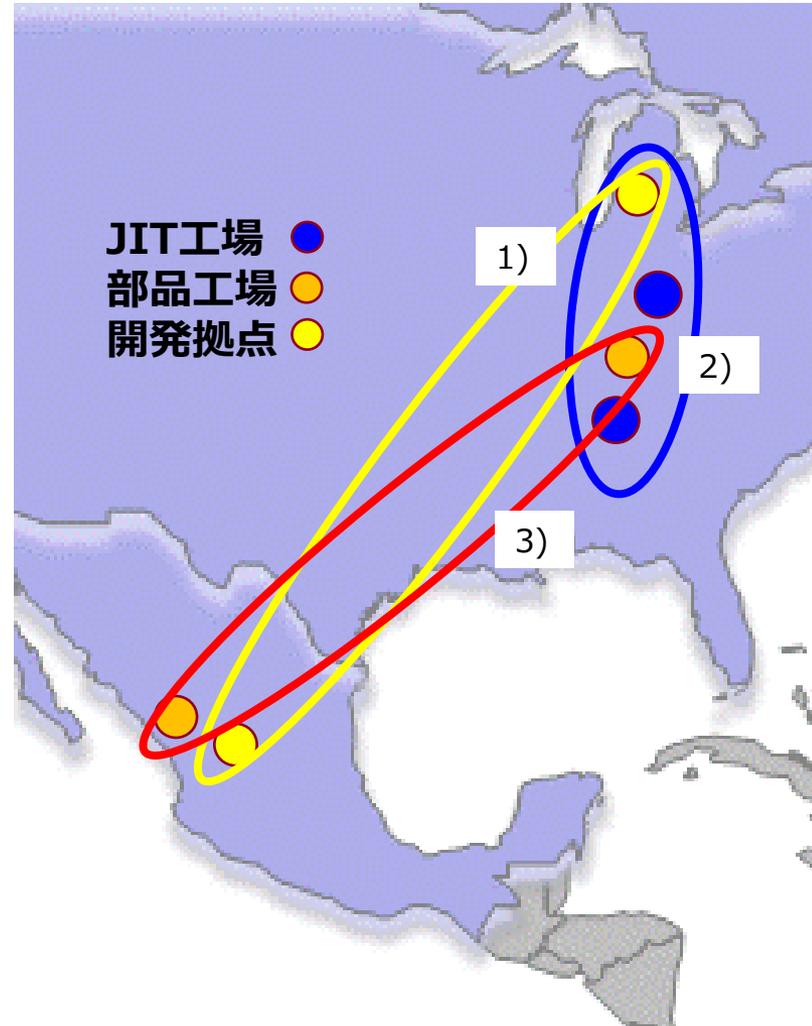


2)管理機能合理化



3)フレーム/コンポーネント部品の工順最適化

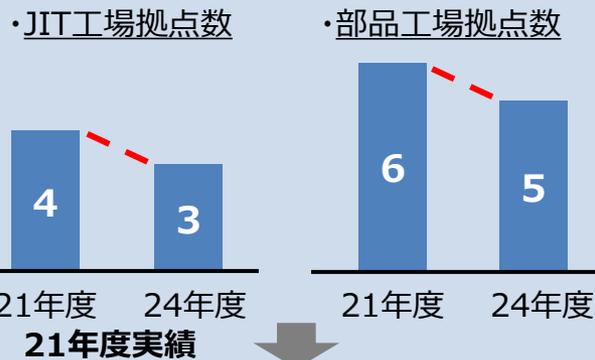
活動 1)北米現行車種開発の中南米開発拠点への移管を開始。提案活動体制を強化し8社へ提案
2)各拠点で管理機能合理化



工場再編、固定費削減、物流費低減を計画通り実行中

中南米1)-①②③ 工場再編、固定費削減、物流効率化

①工場再編



- ・JIT1工場閉鎖
- ・部品1工場をJIT工場へ統合完了

②固定費削減

- ・組織の見直しにより、post数を17%削減
- ・Headcountの最適化により16%削減

21年度実績

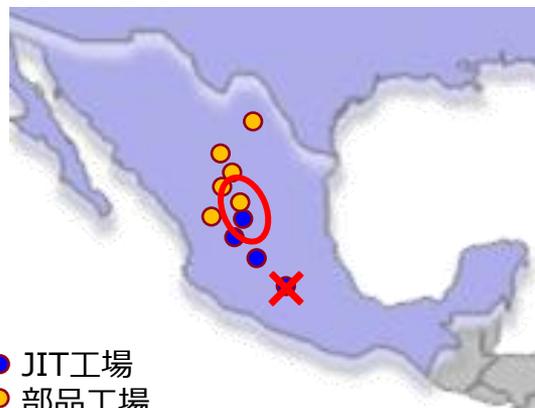
- ・post数を計画通り17%削減
- ・Headcount(人員数)予定通り16%削減

③物流効率化

- ・ミルクラン(巡回集荷)による輸送効率UP
- ・輸送時部品圧縮による積載効率UP
- ・トラックサイズの適正化による積載効率UP

21年度実績

- ・24年度削減目標計画に対して90%の活動が完了



- JIT工場
- 部品工場

<部品工場をJIT工場に統合>



部品工場をJIT工場に統合し効率化

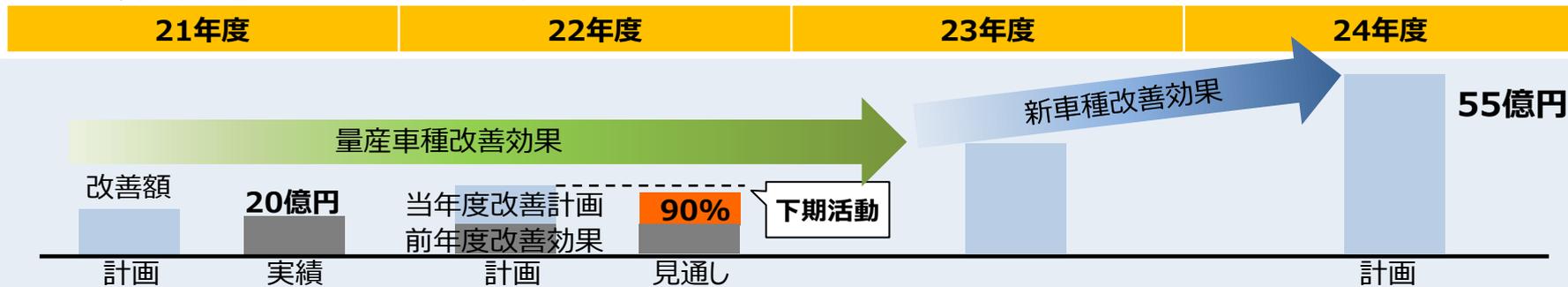


モノづくり競争力の強化

共通化・現地化・合理化・内製化・工程/品質改善による原価低減活動を計画通り実行中

2)モノづくり強化によるコスト低減

狙い



活動(事例)

①フレーム構造の共通化 ②部品現地化

共通フレームに搭載されているコア部品である機構部品、電装部品の現地化を推進

リクライナ

中国、メキシコでの現地化

スライド

現地サプライヤー採用

モーター

現地サプライヤー採用

③物流改善

海外生産品（トリムカバー）の生産拠点再検討

Trim Cover

④内製化促進

魅力装備品の自社開発により付加価値向上

前後上下可動ヘッドレスト

前後可動

上下可動

⑤工程/品質改善

高効率工程の設計、施工

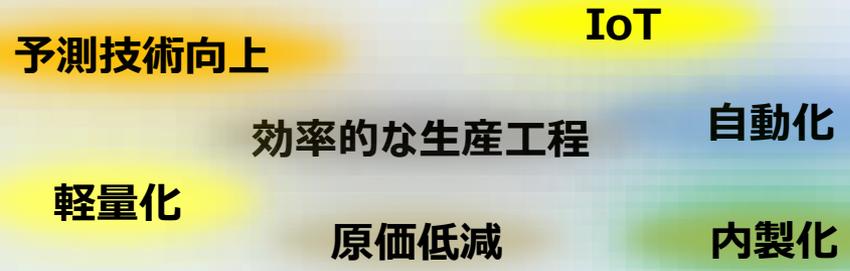
生産量 100% ↔ 生産量 50%

生産量の変動に柔軟に対応出来る生産ライン設計

組立工数を徹底的に減らした
工程設計・省スペース化

コモディティ毎の技術戦略実行により深化

狙い コモディティ毎の技術戦略実行によるリーンなモノづくりを目指す
(フレーム、機構、トリムカバー、ウレタンPAD、シート組立て)



活動(事例)

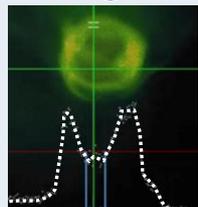
レーザー溶接自動検査

・効率的な生産工程:インライン化による効率化



溶接工程

検査工程(全数)



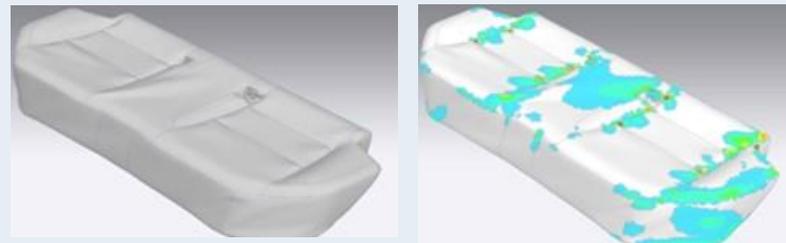
溶接中の
光の幅を測定

インライン検査

全数品質保証・工程数削減・設備投資削減

トリムカバー技術開発

・予測技術:しわシミュレーションによる開発効率化



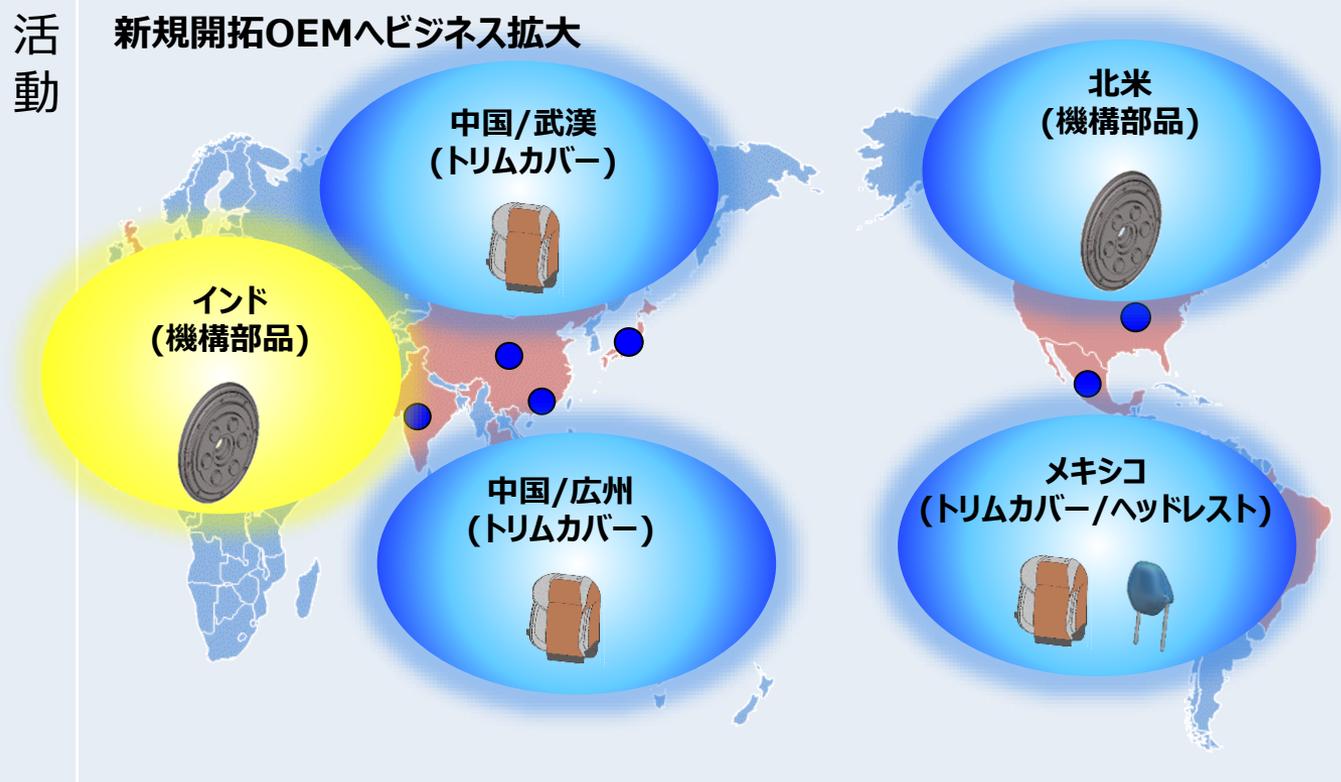
しわシミュレーションにより、トリムカバー形状決定の早期化と開発効率化

・IoT:IoTによる効率的な課題解決



縫製工程のIoT化によるリアルタイムでの作業のデータ化を行い、効率改善と迅速な課題解決

グローバルで部品ビジネス拡大。シートビジネス拡大に繋げていく



インド合併会社設立

会社名
Uno Minda TACHI-S Seating Private Limited

所在地
デリー州、インド

合併先
Uno Minda Limited

事業内容
機構部品の生産・販売



フレーム/シートビジネスへ拡大



新たな移動空間価値創出を具現化、その達成に向けたシステム制御技術を開発中

狙い

- ・異業種とも協議して新たな移動空間価値の創出
- ・移動空間価値を具現化するシステム制御技術



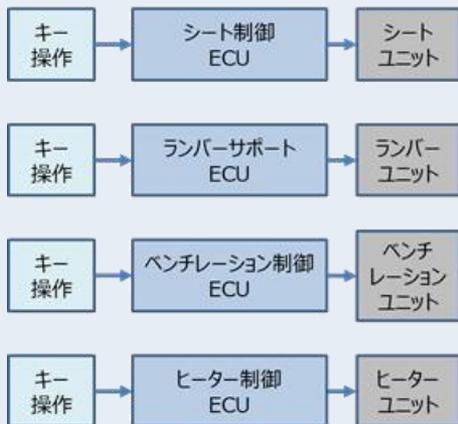
活動

具現化技術の保有

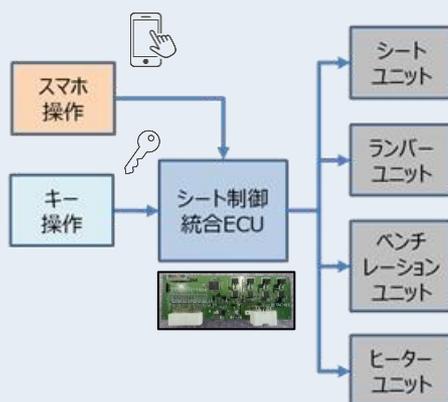
統合電子制御ユニット(統合ECU)

デモ機 開発完

【現状シートECU構成】



【統合シートECUシステム構成】(構想)



25年度～

空間プロデューサー

シートを中心とした空間価値



移動マイルーム コンセプト



オールインワンシート コンセプト

- 新たなモビリティ価値
- 商品・システムの提案
- 具現化技術の保有

身体的・精神的・社会的に幸福な生き方を応援する企業を目指す

21年度

22年度

23年度

24年度

25年度～

狙い

シートで培った技術とオープンイノベーションで自動車以外の新領域事業へ進出



活動

“座る”を追求し人と地球を支える

“ウェルビーイング事業への挑戦”

■ 安心・安全：

アクティブシニアサポート、パーソナルモビリティ提案

…免許返納者への新たな移動価値



■ 癒し・心地よさ：

瞑想体験・リラクゼーション・マインドフルネス価値提案

…“座る”心地よさと癒し空間の追求



■ 快適、自分らしさ：

ニューノーマル世界の快適空間創出

…新しい働き方の提案、メタバース領域での提案



■ 地域創生・女性活躍応援：

女性が活躍する社会を目指し、働く女性の応援提案

…エコで省エネな個人に向けた暖房提案

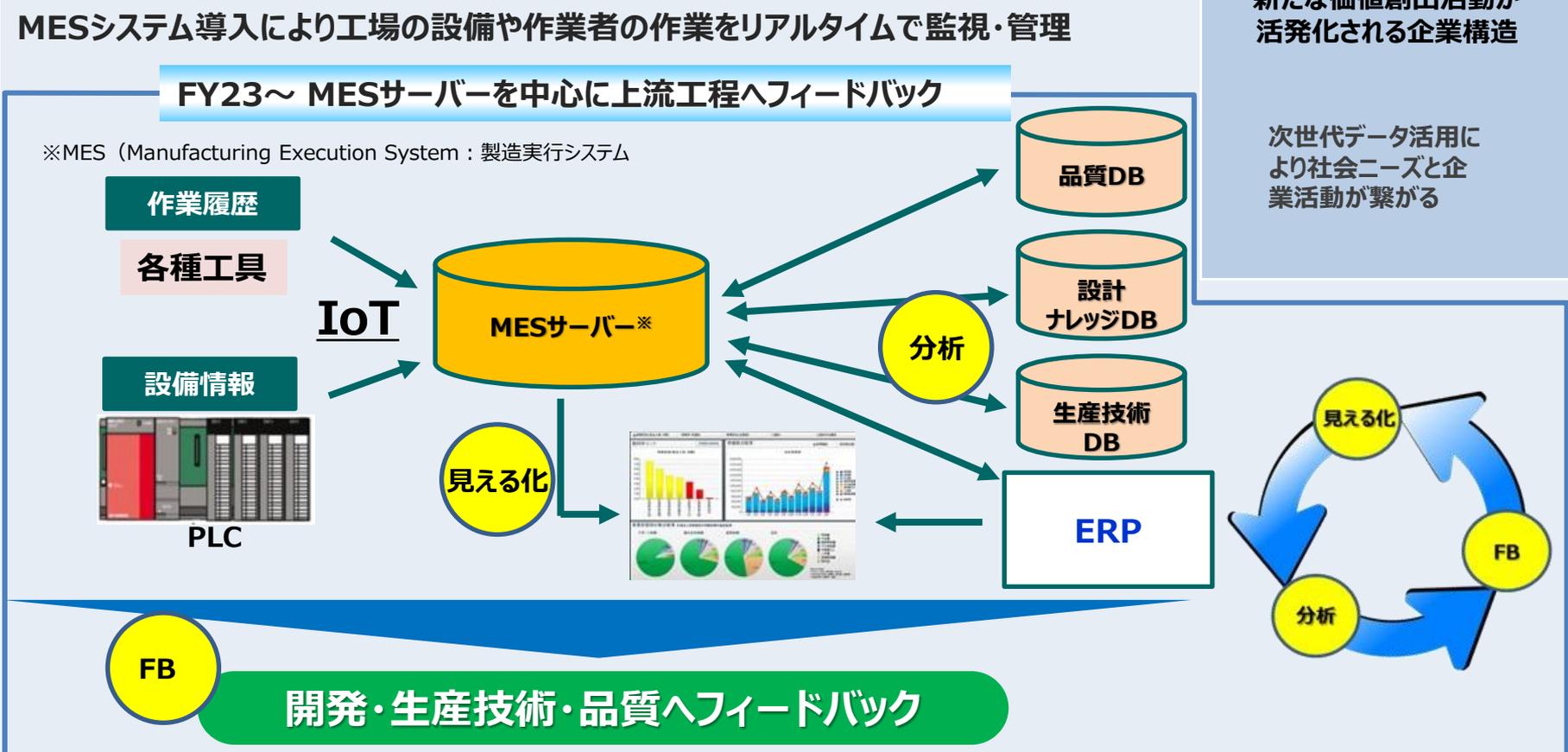


3つのシンカ～土台の構築、DX～

DXに向けて業務棚卸から既存システム活用、不足システムの導入によりデータで繋がる状態にする

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度～
狙い	既存業務の棚卸 既存システムフル活用	既存システムの進化 不足システムの導入	デジタルプロセスへの変革		DXによる 価値創出 (デジタルライゼーション デジタルトランスフォーメーション) 新たな価値創出活動が 活発化される企業構造 次世代データ活用により 社会ニーズと企業 活動が繋がる
	DXの基盤構築(デジタイゼーション→デジタル化) 『データで繋がる』				

活動(事例)



国内はCO₂排出量削減目標達成見込み。グローバル目標を22年度に策定する。TCFDへの賛同表明

13年度

21年度

22年度

23年度

24年度

狙い

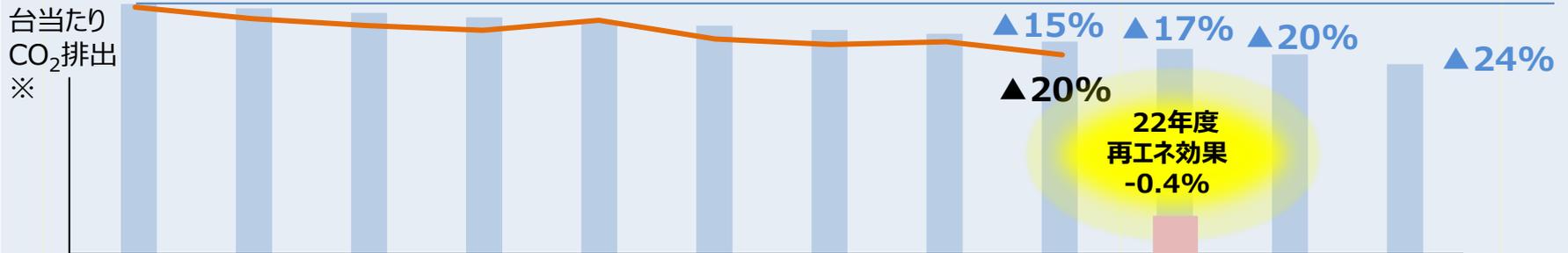
E:環境 カーボンニュートラル

※排出削減対象はscope1、2

■日本

台当たり
CO₂排出
※

— 実績 — 計画



■グローバル目標

TCFDリスク分析や各国政府目標を考慮して22年度内に設定予定

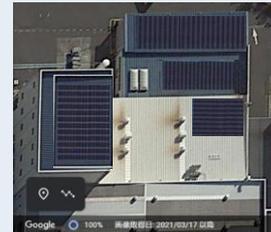
■太陽光発電による再生可能エネルギー導入



開発センター



鈴鹿工場



引用元：Google社「Google Earth」 パネルイメージを追加

愛知工場



2022年9月 CO₂ ▲334t/年

2023年2月予定 CO₂ ▲130t/年

■22年TCFDへの賛同を表明。気候変動関連リスク及び機会に関して情報を開示準備

平均気温上昇が2℃未満/4℃の2つのシナリオ分析により財務影響分析、
リスク・機会の特定・対応策検討中

人権・多様性を尊重、活かす仕組みづくり

狙い

S:社会 人権デューデリジエンス・女性活躍促進・ダイバーシティ

■ 人権デューデリジエンス

人権方針策定

人権DD策定

実施

■ 女性活躍促進にむけた行動計画（国内タチエス単体）

タチエスグローバルグループ女性比率

採用における女性採用率

9.8%

11.7%

12.5%

20%

30%

女性管理職率

3.4%

6%

4.4%

6%

10%

(6/175名)

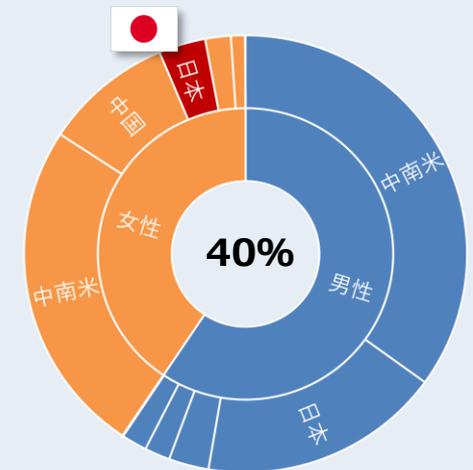
(8/180名)

実績

計画

見込み

■ ダイバーシティの取り組み（多様性への対応）



活動

■ 人権方針の策定、人権デューデリジエンスの仕組みを検討、Blueprint作成

■ 女性活躍促進にむけた行動計画

- ・人財の発掘・採用・育成（プール）・リテンションのための仕掛けづくりを行い、2030年の社内役員登用に向け、目標を設定し取り組みを具体化
- ・グループ各社の定次データに基づく課題抽出や要因分析を行い、母数形成を図るための有効な手立てを打つ

原則・ 補充原則	項目	対応
1-4	政策保有株式	<ul style="list-style-type: none"> ● 独立系自動車部品メーカーとして今後も持続的に成長していくためには、様々なステークホルダーとの協力関係が不可欠 政策保有株式については、事業のために必要と考えるものは合理的な範囲で保有を継続する一方で、事業の新化や進化に合わせて縮減を含めて保有内容を変更する ● 挑戦目標ROE10%（FY24）を鑑み資産効率性を絶えず意識し、連結純資産の10%未満になるよう管理する
4-10①	指名・報酬等に関する独立社外取締役の関与・助言	<ul style="list-style-type: none"> ● 人事報酬委員会メンバー5名のうち3名を独立社外取締役※に変更（'22.06） ※当社の独立性判断基準による ● 人事報酬委員会委員長を社外取締役に変更予定（'23.06）
4-11	取締役会・監査役会の実効性確保のための前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ● 第三者が関与した取締役会の実効性評価を実施し、取締役会で結果と課題を報告（'22.03）。順次改善を実施中 ● 女性役員は現在不在だが、女性管理職の拡大他、女性が一層活躍できる職場環境の実現に向け、取り組みを強化・推進中

原則・ 補充原則	項目	対応
2-3①	サステナビリティを巡る課題への積極的・能動的な対応	<ul style="list-style-type: none"> ➢ サステナビリティへの取り組みの基本方針の策定 <ul style="list-style-type: none"> ● 「ESGの考え方」を策定しホームページで開示（'22.10） ➢ サステナビリティを巡る課題への対応 <ul style="list-style-type: none"> ● 四半期ごとにESG推進会議を開催
4-2②	取締役会によるサステナビリティへの取り組み基本方針の策定	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ESGレポート2022」をホームページで開示（'22.10） ● リスクマネジメント委員会においてリスクマップの見直しを実施（'22.06） リスクを評価し、対策を推進中 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>タチエスのESGの考え方について</p> <p>タチエスグループは、「人と社会と共生し、快適で豊かな生活空間を創造し続けることで人々を笑顔にする」というビジョンを定めています。当社は、ビジョンの実践を通じてステークホルダーの要請・期待に応え、持続可能な社会の実現に貢献することを目的にESGに取り組んでいきます。そのために、当社は「モノづくりを通じた社会貢献」と「事業プロセスにおける社会的責任」をESGの根幹と位置づけ、ESGと事業活動を一体化した経営を目指します。</p> <p>「モノづくりを通じた社会貢献」では、人々を笑顔にする革新的な技術を礎に自動車用シートを中心とした安心・安全・快適な車室空間を創造し続け、当社の商品やサービスによる提供価値を通じ社会へ貢献してまいります。</p> <p>また、「事業プロセスにおける社会的責任」では、法令・社会ルールの遵守はもとより、ダイバーシティの推進や地球温暖化防止など社会が抱える課題に取り組み、よき企業市民として社会的責任を果たしてまいります。</p> <p>当社はESGを常に経営戦略の中心に据え、企業の持続的な成長を図りながら、これらの活動を通じて当社ビジョンの実現に取り組んでいきます。</p> <p style="text-align: center;">【当社ホームページより】</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>

ESG推進会議による四半期毎の進捗フォロー、取締役会による監督

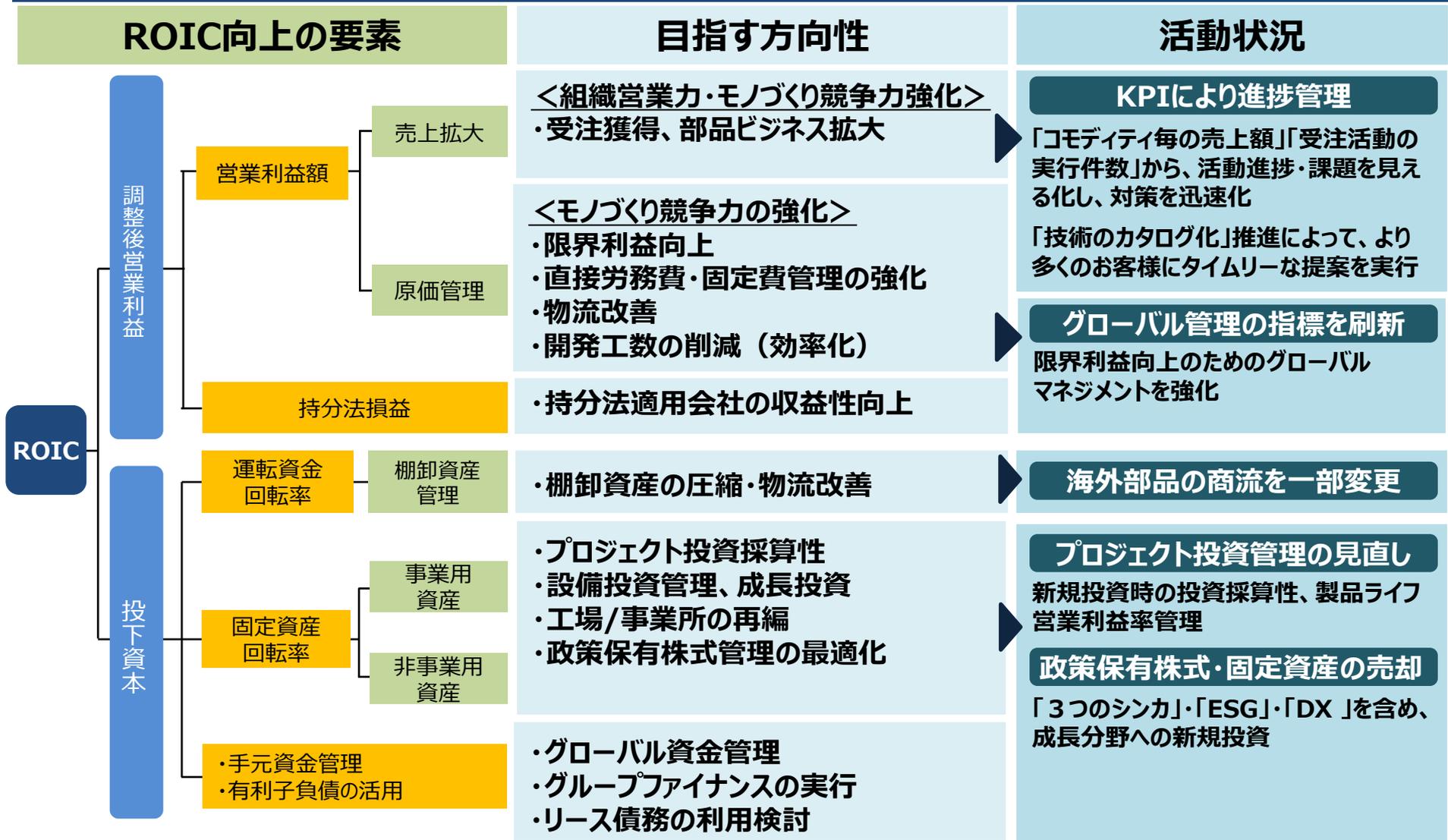
■ ESG推進体制

ESG推進会議：活動方針の承認、四半期ごとに進捗フォロー

取締役会：ESG推進会議の活動内容を監督



ROIC向上の要素と各活動を結び付け、資本コストを意識した経営の浸透を図り、資本効率向上を促進している



第2四半期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

トピックス

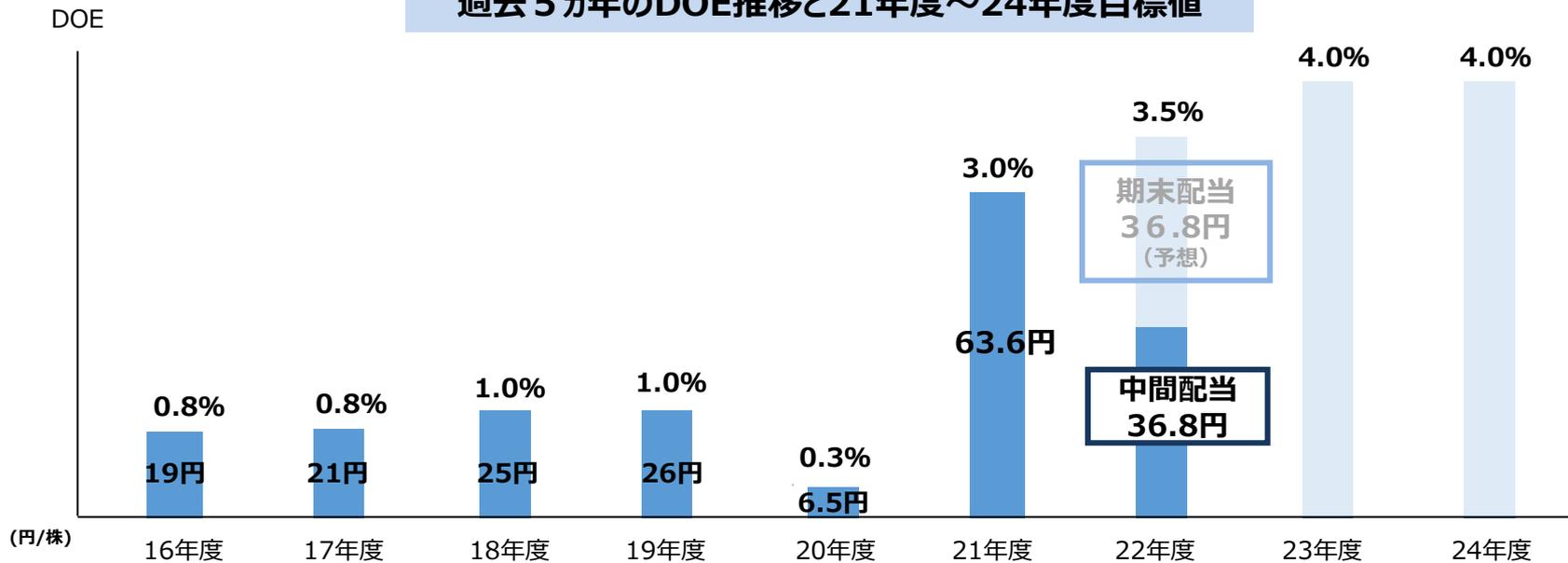
※Transformative Value Evolution

配当：21年度～24年度 DOE* 3～4%

*Dividend on Equity Ratio (連結自己資本配当率)

- 主たる配当の財務指標としてDOEを採用
- キャッシュフロー、中長期的に健全な財務基盤の維持などを総合的に勘案し、積極的な株主還元を実施

過去5カ年のDOE推移と21年度～24年度目標値



第2四半期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

トピックス

※Transformative Value Evolution

22年度上期 トピックス

経営・事業

	本店移転日が2022年12月20日に決定	ニュースリリースへ
	タチエス昭島ビルの譲渡	ニュースリリースへ
	インドにおける新たな合併事業開始	ニュースリリースへ Appendixへ
	中国における子会社設立及び子会社の異動手続きの完了	ニュースリリースへ
	雲夢工場の設立・稼働開始【泰極愛思（武漢）汽車内飾有限公司】	Appendixへ

受賞

	2021 Nissan Supplier Quality Awardを受賞【襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司】	ニュースリリースへ
	2021 Dongfeng Nissan Excellent Supplier Awardを受賞【鄭州東風李爾泰新汽車座椅有限公司】	ニュースリリースへ
	2022年度 Nissan Supplier Quality Awardを受賞【鄭州東風李爾泰新汽車座椅有限公司】	ニュースリリースへ
	2021 ホンダサプライヤー賞を4年連続受賞 - Delivery and Quality Award - 【SETEX Automotive Mexico】	ニュースリリースへ
	2022年度 Dongfeng Nissan Supplier Quality Awardを受賞【襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司】	ニュースリリースへ
	東風本田取引先NHC大会にて銀賞を受賞【武漢東風泰極愛思延鋒汽車座椅有限公司】	Appendixへ

技術

	INTEGRAへ 新技術「GlueAnchor®」を採用【SETEX】	HP ESG活動ページへ Appendixへ
---	-------------------------------------	---

ESG

	東日本大震災「食べて応援しよう！」の取組みを実施【タチエス】【TF-METAL】	ニュースリリースへ
	メキシコにおける太陽光発電システムの稼働開始【TACHI-S Engineering Latin America, TACHI-S Mexico】	ニュースリリースへ
	タチエスESGレポート2022を公開	ニュースリリースへ
	デトロイト日本商工会基金への寄付【TACHI-S Engineering U.S.A.】	
	地元サッカーチームへの協賛（サッカー教室の企画、運営、指導）【SETEX】	
	地元ガーデンパークへ花の苗植えを実施【TF-METAL】	Appendixへ

出展

	「第67回日本透析医学会学術集会・総会」出展【タチエスH&P】	ニュースリリースへ
	あきたNEXTモーターショー2022へ出展【NuiTec Corporation】	ニュースリリースへ
	国際福祉機器展（H.R.C.2022）へ製品展示【タチエスH&P】	Appendixへ

“座る”を追求し人と地球を支える

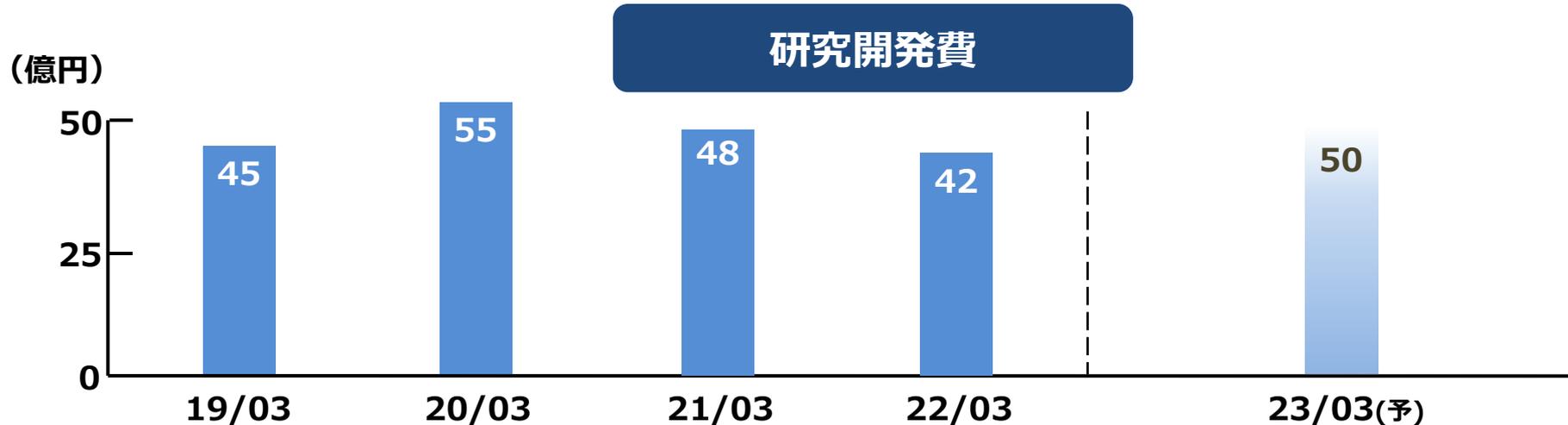
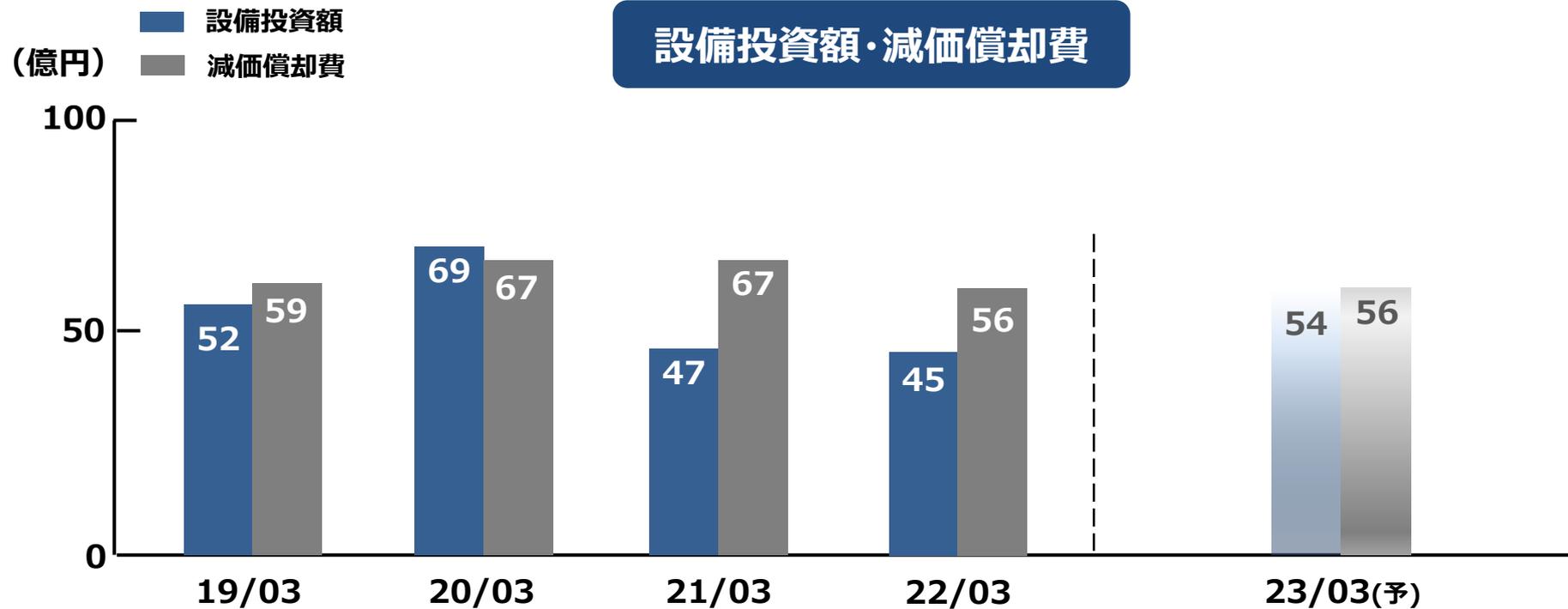


Global Seat System Creator

本資料についてのご注意

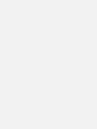
本資料に記載されている将来に関する見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、不確実性やリスクを含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと異なる可能性があります。ご承知ください。

Appendix



22年度 新規・マイナーモデルチェンジ立ち上げ車種



	2022年										2023年	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Japan		 FREED(M)	 SKYLINE (M)	 DUTRO Z EV	 N-ONE(M)	 N-WGN(M)	 ZR-V					
Mexico	 HR-V			 QX50 (M)			 VERSA(M)					
Americas		 INTEGRA			 MAXIMA(M)							
China				 ARIYA		 XR-V						

●NISSAN

●HONDA/ACURA

●MITSUBISHI

●TOYOTA/HINO

(M) : マイナーチェンジ Model Year

22年度上期 主要な新規立ち上げ車種

 日野自動車 向け
デュトロ Z EV 用シート

- 生産開始
2022年6月
- 生産拠点
青梅工場

 メキシコホンダ 向け
HR-V 用シート

- 生産開始
2022年4月
- 生産会社
SETEX Automotive
Mexico

 米国ホンダ 向け
INTEGRA 用シート

- 生産開始
2022年5月
- 生産会社
SETEX



22年度上期トピックス

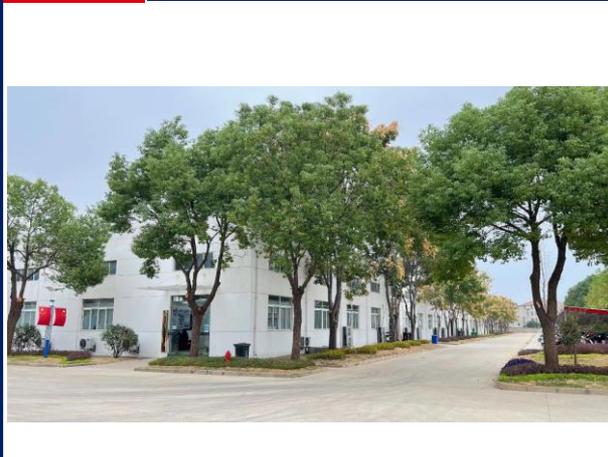
インドにおける 新たな合併事業開始



Uno Minda TACHI-S Seating Private Limited



雲夢工場の新設・稼働開始



泰極愛思（武漢）汽車内飾有限公司



東風本田取引先NHC大会にて 銀賞を受賞



武漢東風泰極愛思延鋒汽車座椅有限公司



INTEGRAへ 新技術 「GlueAnchor®」を採用



SETEX



地元ガーデンパークへ 花の苗植えを実施



TF-METAL



国際福祉機器展 (H.R.C.2022)へ製品展示



タチエスH&P

為替の推移

(単位：円)

	19/03	20/03	21/03	22/03	23/03(予)
USD	109.18	109.13	105.79	112.06	125.00
MXN	5.73	5.65	5.02	5.38	6.00
EUR	122.00	121.27	123.22	130.54	136.50
RMB	16.31	15.86	15.41	16.94	19.00

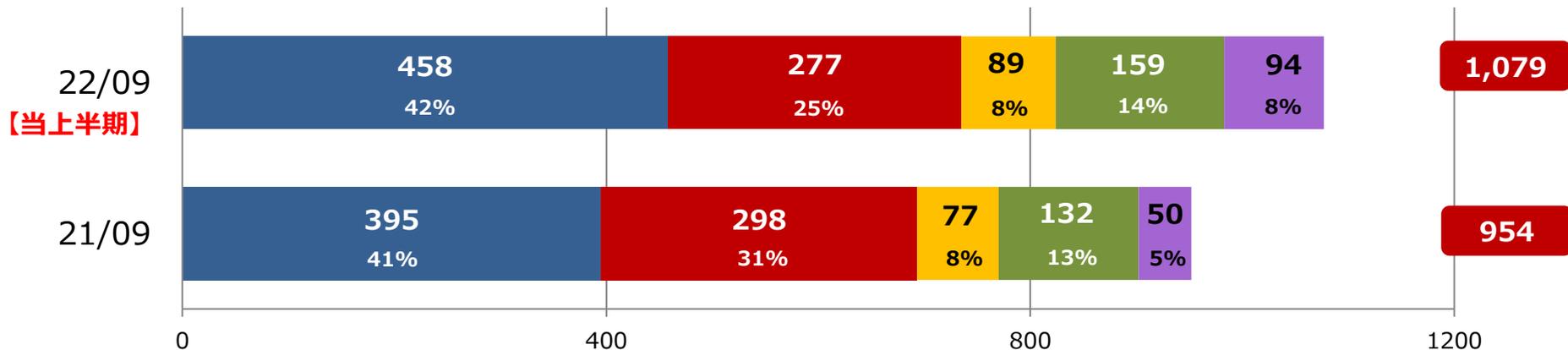
売上高の推移 圏別売上高（連結）



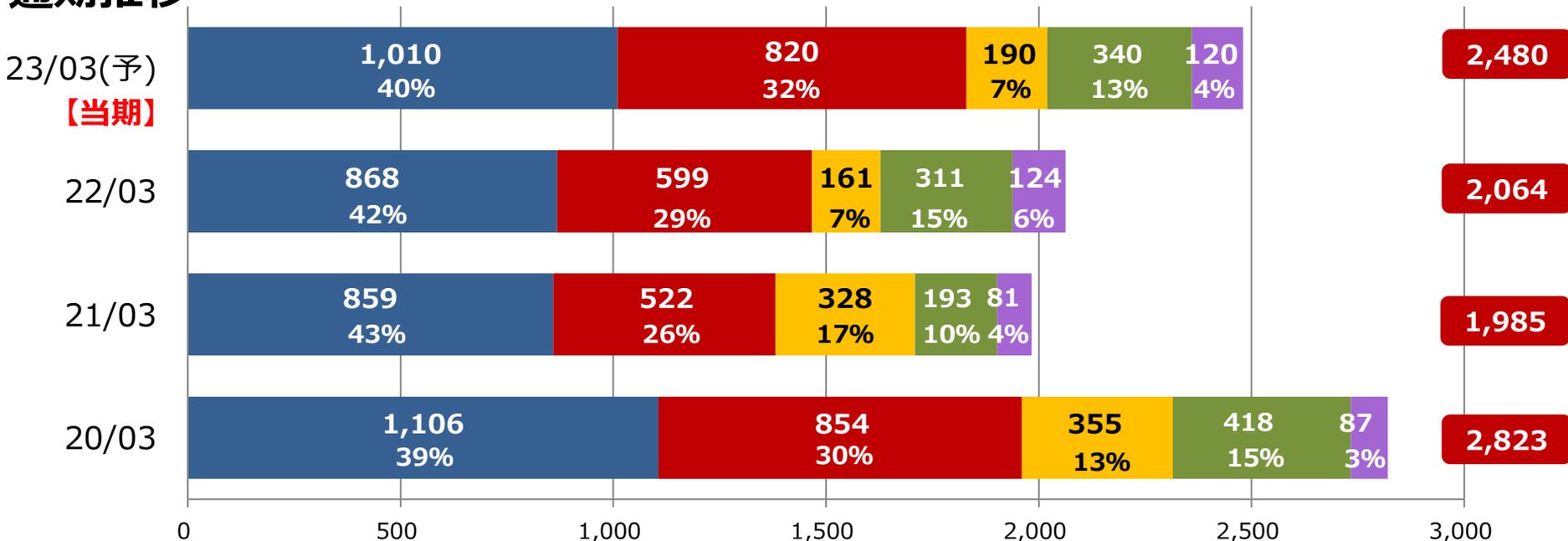
単位：億円
(億円未満切捨て)

■ ホンダ圏 ■ 日産圏 ■ トヨタ圏 ■ 三菱圏 ■ その他

上半期推移



通期推移



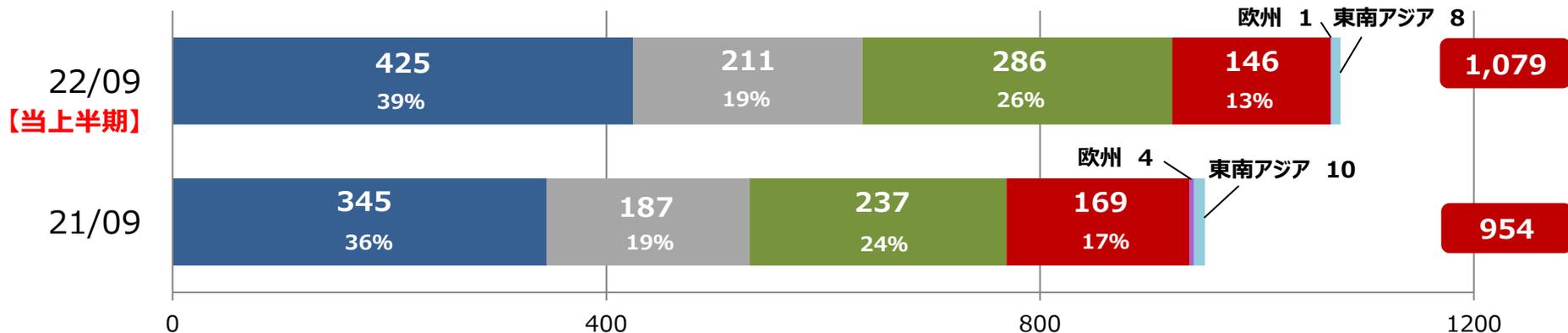
売上高の推移 所在地別売上高（連結）



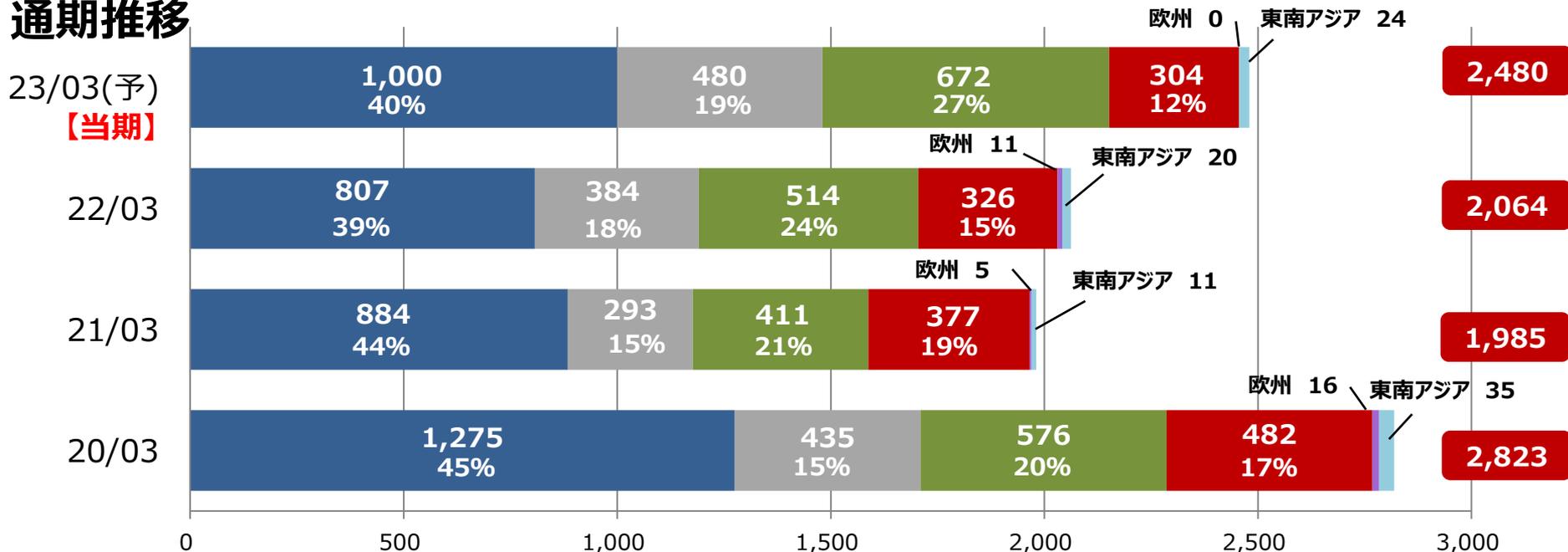
単位：億円
(億円未満切捨て)

■ 日本 ■ 北米 ■ 中南米 ■ 中国 ■ 欧州 ■ 東南アジア

上半期推移



通期推移

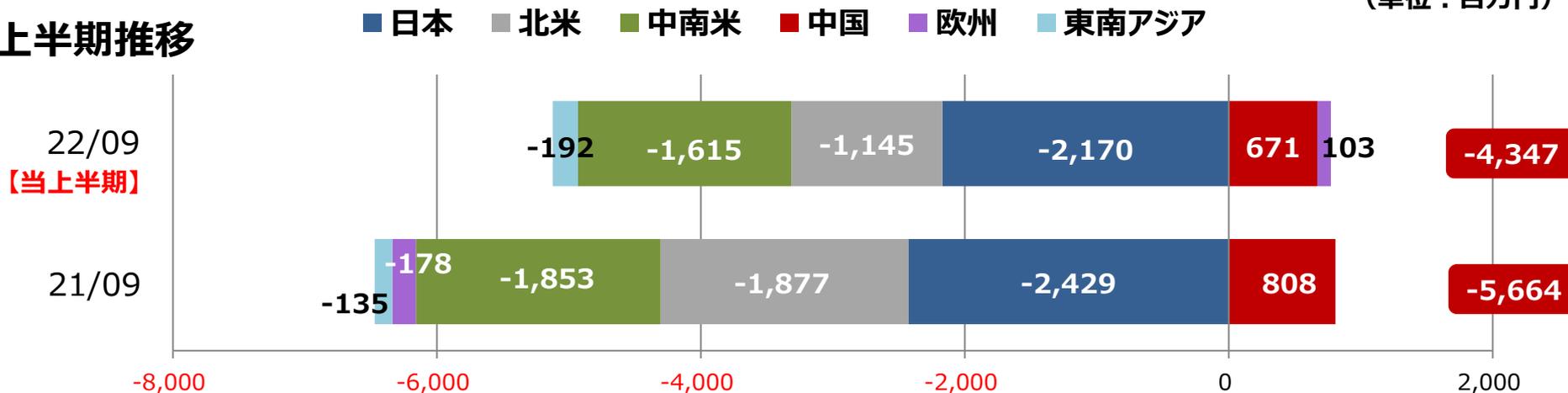


利益の推移 所在地別営業利益（連結）

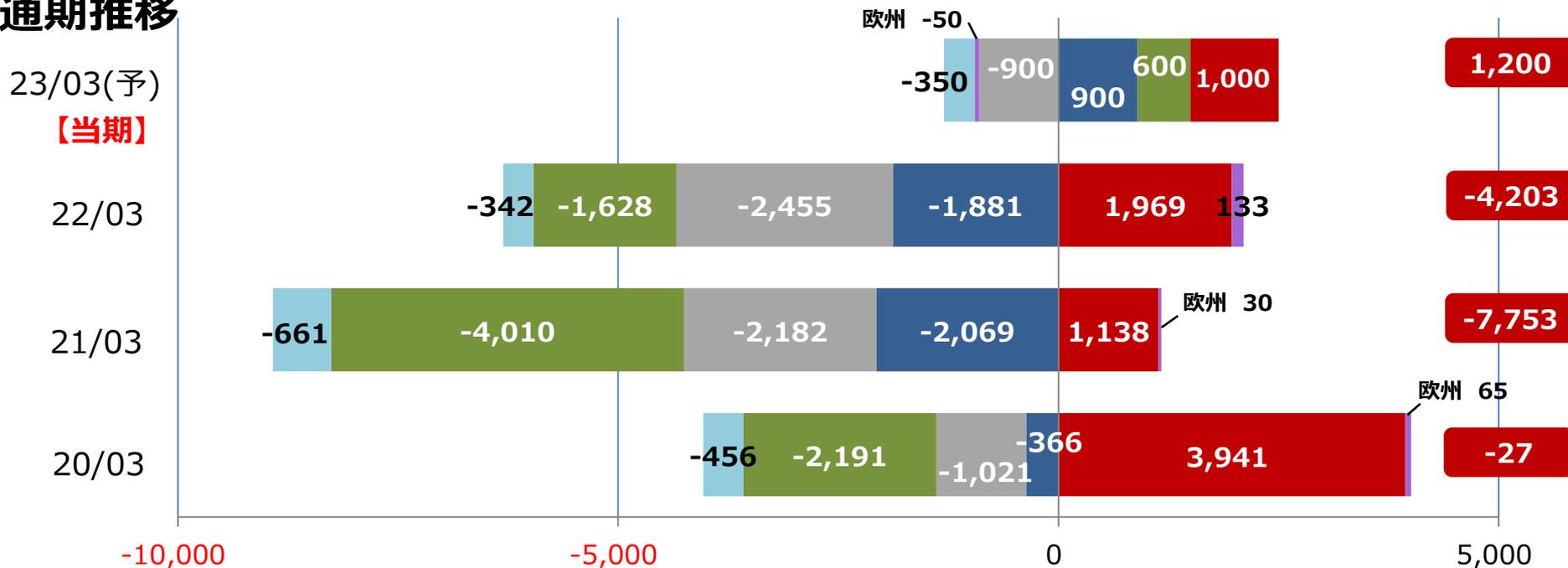


(単位：百万円)

上半期推移



通期推移

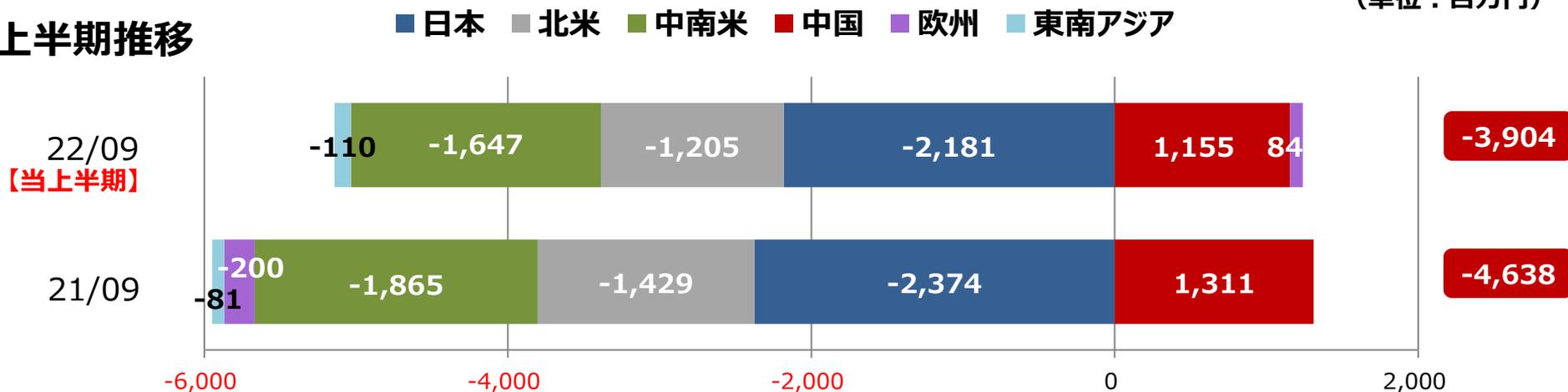


利益の推移 所在地別経常利益（連結）

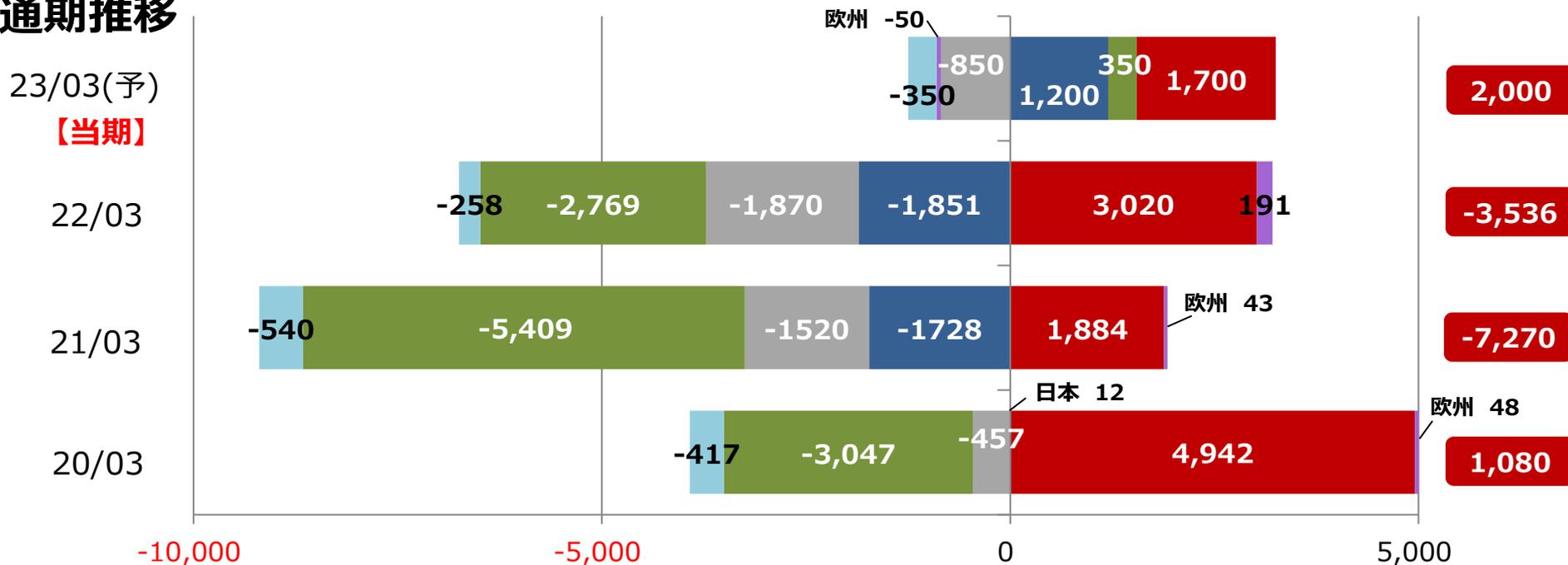


(単位：百万円)

上半期推移



通期推移



事業所一覧（日本）

22年9月30日時点

拠点	開設年月	所在地	業務内容	主な納入先
本社	1954年 4月	東京都昭島市	本社機能	
技術・モノづくりセンター	2012年 4月	東京都青梅市	営業・調達・設計・開発・ 実験・生産・品質等技術全般	
技術センター愛知	1999年 8月	愛知県安城市	営業・調達・設計・開発	
愛知工場	1977年 4月	愛知県安城市	自動車座席・座席部品の製造	トヨタ自動車、三菱自動車、 トヨタ紡織
武蔵工場	1980年 1月	埼玉県入間市	自動車座席・座席部品の製造	ホンダ
青梅工場	1969年 4月	東京都青梅市	試作 自動車座席・座席部品の製造	日野自動車、トヨタ紡織
栃木工場	1982年 2月	栃木県下野市	自動車座席・座席部品の製造	日産自動車、日野自動車
平塚工場	1982年 7月	神奈川県平塚市	自動車座席・座席部品の製造	日産車体
鈴鹿工場	1984年10月	三重県鈴鹿市	自動車座席の製造	ホンダ

関係会社一覧（日本）

会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
株式会社TF-METAL	2017年 5月	静岡県 湖西市	自動車座席部品の 開発、製造、販売	100.0%	百万円 50	タチエス、アディエント、 スズキ	連結 子会社
株式会社Nui Tec Corporation	2006年 7月	東京都 青梅市	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	100.0%	百万円 325	タチエス トヨタ紡織東北	連結 子会社
株式会社タチエスH&P	1961年 4月	東京都 青梅市	各種バネ・自動車等 座席部品・医療用 ベッドの製造、販売	100.0%	百万円 40	タチエス、 TF-METAL、 自動車関連以外	連結 子会社
錦陵工業株式会社	1976年 2月	福岡県 京都郡	自動車座席・ 座席部品の製造、販売	25.0%	百万円 100	タチエス、アディエント	連結 関連会社
株式会社 TF-METAL磐田	1986年 10月	静岡県 磐田市	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万円 15	TF-METAL、 日本発条	連結 子会社
株式会社 TF-METAL九州	1985年 7月	大分県 中津市	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万円 10	TF-METAL、 富士機工	連結 子会社
株式会社 TF-METAL東三河	1986年 10月	愛知県 新城市	自動車座席部品の 製造	(100.0%)	百万円 10	TF-METAL	連結 子会社

※ 非連結子会社： タチエスサービス株式会社

連結子会社 6 社 連結関連会社 1 社 非連結子会社 1 社

関係会社一覧（北米）

会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S Engineering U.S.A., Inc.	1986年7月	米国 ミシガン州	北米における 営業、開発業務及び 統括管理	100.0%	百万USD 43		連結 子会社
TF-METAL Americas Corporation	2000年7月	米国 ミシガン州	米州における 統括管理、開発	(100.0%)	百万USD 0		連結 子会社
SETEX, Inc.	1987年9月	米国 オハイオ州	自動車座席の 製造、販売	(51.0%)	百万USD 5	米国ホンダ	連結 子会社
TACHI-S Automotive Seating U.S.A., LLC	2005年12月	米国 テネシー州	自動車座席の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 22	北米日産	連結 子会社
TechnoTrim, Inc.	1986年11月	米国 ミシガン州	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	(49.0%)	百万USD 0	北米主要 シートメーカー	連結 関連会社
TF-METAL U.S.A., LLC	2004年3月	米国 ケンタッキー州	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 10	TAS-U.S.A.、 TSM、 アディエント	連結 子会社
TACHI-S Canada, Ltd.	2004年9月	カナダ ノバスコシア州	カナダにおける統括管理	(100.0%)	百万CAD 12		連結 子会社

() は間接所有を含む

連結子会社 6 社 連結関連会社 1 社

関係会社一覧（中南米・欧州）



会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S Engineering Latin America, S.A. de C.V.	2012年 5月	メキシコ アグアス カリエンテス州	中南米における 開発業務	(100.0%)	百万MXN 2,184		連結 子会社
Industria de Asiento Superior, S.A. de C.V. (TACHI-S Mexico)	1991年 4月	メキシコ アグアス カリエンテス州	自動車座席・座席 部品の製造、販売 及び中南米事業 統括管理	(100.0%)	百万USD 26	メキシコ日産	連結 子会社
SETEX Automotive Mexico, S.A. de C.V.	2012年 9月	メキシコ グアナファト州	自動車座席の 製造、販売	(95.0%)	百万USD 24	メキシコホンダ	連結 子会社
TF-METAL Mexico, S.A. de C.V.	2012年 6月	メキシコ アグアス カリエンテス州	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 27	TSM、 TF-METAL U.S.A. フォーレシア	連結 子会社
TACHI-S Brasil Industria de Assentos Automotivos Ltda.	2012年 8月	ブラジル リオデジャネイロ 州	自動車座席の 製造、販売	(100.0%)	百万BRL 275	ブラジル日産 ルノーブラジル	連結 子会社
TACHI-S Engineering Europe S.A.R.L.	2004年 10月	フランス ムードン・ラ・ フォレ市	欧州における営業、 開発業務及び 自動車座席部品の 製造、販売	100.0%	百万 EUR 23	アディエント	連結 子会社

() は間接所有を含む

関係会社一覧（中国-1）

会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
泰極愛思（中国）投資有限公司	2011年10月	中国 広東省	中国における営業、開発業務及び統括管理	100.0%	百万RMB 259		連結子会社
泰極愛思（鄭州）汽車座椅研発有限公司	2015年12月	中国 河南省	中国における開発業務	(100.0%)	百万RMB 75		持分法適用の非連結子会社
広州泰李汽車座椅有限公司	2004年11月	中国 広東省	自動車座席の製造、販売	51.0%	百万RMB 66	東風日産	連結子会社
湖南泰極愛思汽車座椅有限公司	2012年7月	中国 湖南省	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万RMB 40	広汽三菱汽車	連結子会社
襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司	2013年7月	中国 湖北省	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万RMB 30	東風日産	連結子会社
鄭州泰新汽車内飾件有限公司	2001年7月	中国 河南省	自動車座席の製造、販売	50.0%	百万RMB 11	鄭州日産 奇瑞汽車	連結関連会社
武漢東風泰極愛思延鋒汽車座椅有限公司	2008年6月	中国 湖北省	自動車座席の製造、販売	50.0%	百万RMB 43	東風本田	連結子会社
大連東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司	2013年8月	中国 遼寧省	自動車座席の製造、販売	(49.0%)	百万RMB 50	東風日産	連結関連会社
鄭州泰之新汽車座椅有限公司	2019年6月	中国 河南省	自動車座席、座席部品の製造、販売	(49.0%)	百万RMB 90		非連結関連会社

（ ）は間接所有を含む

連結子会社 5社

連結関連会社 2社

持分法適用の非連結子会社 1社

非連結関連会社 1社

関係会社一覧（中国-2）

会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
武漢東実李爾泰極愛思汽車座椅有限公司	2019年11月	中国湖北省	自動車座席の製造、販売	(34.0%)	百万RMB 50	東風日産	非連結関連会社
泰極（広州）汽車内飾有限公司	2005年9月	中国広東省	自動車座席用縫製部品の製造、販売	100.0%	百万RMB 38	夕チエス 広州泰李	連結子会社
泰極愛思（武漢）汽車内飾有限公司	2013年10月	中国湖北省	自動車座席用縫製部品の製造、販売	(100.0%)	百万RMB 35	武漢東泰延、襄陽東風李爾	連結子会社
浙江泰極愛思汽車部件有限公司 ※	2012年1月	中国浙江省	自動車座席用フレーム部品の製造、販売	(82.8%)	百万RMB 142		連結子会社
広州泰昌汽車部件有限公司	2005年1月	中国広東省	自動車座席部品の製造、販売	(85.0%)	百万RMB 40	広州泰李	連結子会社
浙江泰極信汽車部件有限公司	2019年12月	中国浙江省	自動車座席部品の製造、販売	(82.8%)	百万RMB 251	夕チエス	連結子会社
浙江富昌泰汽車零部件有限公司 ※	2011年3月	中国浙江省	自動車座席部品の製造、販売	(82.8%)	百万RMB 109		連結子会社

（ ）は間接所有を含む

※ 浙江泰極愛思汽車部件有限公司と浙江富昌泰汽車零部件有限公司は2022年10月に会社清算手続きが完了

連結子会社 6社 非連結関連会社 1社

関係会社一覧（東南アジア）



会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S (Thailand) Co., Ltd.	2011年 9月	タイ バンコク都	東南アジア、インドにおける統括管理	100.0%	百万THB 771		連結 子会社
TACHI-S Automotive Seating (Thailand) Co., Ltd.	2010年 4月	タイ バンコク都	自動車座席・座席部品の製造、販売	100.0%	百万THB 153	タイ日産 タイ三菱	連結 子会社
TACHI-S Engineering Vietnam Co., Ltd.	2013年 1月	ベトナム ホーチミン市	ベトナムにおける開発業務	100.0%	百万VND 31,026		非連結 子会社
APM TACHI-S Seating Systems Vietnam Co., Ltd.	2016年 11月	ベトナム ダナン市	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万VND 56,567		非連結 子会社
APM TACHI-S Seating Systems Sdn. Bhd.	2013年 2月	マレーシア スランゴール州	自動車座席の製造、販売	(49.0%)	百万MYR 5		非連結 関連会社

() は間接所有を含む

連結子会社 2社

非連結子会社 2社

非連結関連会社 1社